



監視用 ハードディスクレコーダー 型式 DVR-HTA08H 取扱説明書

基本編



※予告なしにデザイン等が変更になる場合があります。
予め、ご了承ください。

この度は弊社製品をご購入頂き
誠に有難うございます。

- ご使用の前に、こちらの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- お読みになった後は、「取扱説明書」は大切に保管し、必要なときにお読みください。

目次

1.特徴	1
2.セット内容	2
3.安全上のご注意	3
4.使用上のご注意	5
5.内蔵ハードディスクについて	6
6.各部の名称	7
7.接続例	9
8.システムの起動とシャットダウン	10
9.操作方法とメニュー画面の設定	11
◆はじめに	11
◆ライブモード	12
ライブ画面	12
ライブ状況表示	12
ライブポップアップメニュー	13
◆設定モード	25
ディスプレイ	26
録画	29
周辺機器	38
カメラ/カラー/モーション検出	
プライバシー/音声/センサー/PTZ	
コントローラー(リモコン)/POS	
アラーム	47
ネットワーク	58
システム	63
日付時間/アカウント(パスワード)	
HDD/システムログ/自動再起動	
システム設定(初期化/シャットダウン)	
◆検索モード	74
時間検索	75
パノラマ検索	76
サムネイル検索	77
イベント検索	78
ブックマーク	78
POS検索	79
検索ウィンドウの操作説明	80
オプション機能	81
全画面再生	82
10.外部機器の接続	83
11.録画時間の目安	84
12.製品仕様	85
13.寸法図	86
14.トラブルシューティング	87
15.修理について	87

1. 特徴

- カメラ 8 台の映像を最大 800 万画素(3840×2160)で高解像度録画
- アナログHDカメラ(AHD/TVI/CVI)とCVBSカメラ(960H)の映像信号を自動認識するので、異なる種類のカメラの混在が可能
また、IPカメラ8台との組み合わせも可能なハイブリッドレコーダー
- 録画方式 H.265 を採用し、内蔵 HDD 2TB で長時間の録画が可能
- 接続しているカメラの解像度を自動認識して録画設定に反映
- 録画フレーム数をカメラ1台あたり、1~30フレーム/秒に設定可能
(8M合計60fps 最大15fps/5M合計99fps 最大20fps/4M合計120fps)
- モーション録画機能搭載で、画面に動きがあったときだけの録画が可能
- 連続録画、スケジュール録画、アラーム録画、緊急録画機能搭載
- UTC 機能で、カメラのメニュー設定とレンズのズーム操作がレコーダー側にて可能
- 録画データの再生は、カレンダー画面から日時を選んで再生することが可能
- 録画データを USB メモリーへ保存してパソコンでの再生が可能 (専用ソフト・Media Player 使用)
- P2P ネットワーク接続により、簡単な設定で遠隔監視が可能(パソコン・スマートフォン使用)
- 全チャンネル同時に音声の記録が可能
- 自動上書録画機能
- 画面ループ機能 (オートシーケンス)
- カメラタイトル表示機能
- センサー8入力/アラームリレー1出力
- マウス・リモコンが付属

2.セット内容

ご使用前にセット内容を確認してください。

■レコーダー本体■



■ACアダプター■



■HDMIケーブル■



■マウス■



■リモコン/電池×2■



■遠隔監視用ソフト■



3.安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- ご使用者様や周囲の方への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを以下のように区分けして説明しています。これらは安全にご使用いただく上で重要です。以下の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みにになり、記載事項を必ずお守りください。

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分けして説明しています。

 警告 死亡または重傷を負うおそれがある内容	 注意 障害を負うおそれや、物的損害の発生のおそれがある内容
--	--

お守り頂く内容の種類を絵表示で区分けして説明しています。

 してはいけない内容 (禁止)	 必ず行って頂く内容 (必ず守る)	 注意しなければならない内容 (注意)
--	--	--

警告



- 煙が出る、変な臭いや音がする、高温になるなどの異常を感じた時は、必ずACアダプターをコンセントから抜き電源を切ってください。
- 機器内部に水や異物が入った場合には、必ずACアダプターをコンセントから抜き電源を切ってください。感電やケガのおそれがあります。
- 機器を落としたりするなどの強い衝撃を与えた場合、必ずACアダプターをコンセントから抜き電源を切ってください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。
- 分解したり、改造は絶対に行わないでください。発火したり、異常動作をするおそれがあります。
- 濡れた手で電源プラグに触らないでください。感電するおそれがあります。
- ACアダプターは、コンセントや配線器具の定格を超える使い方やAC100V以外の電源電圧で使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- 埃や湿気の多い場所、風通しの悪い場所への設置はしないでください。感電や故障の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、加熱したりしないでください。また、重いものを載せたり挟み込んだりしないでください。火災や感電のおそれがあります。
- 電源には、必ず付属のACアダプターを使用してください。他の機器のACアダプターは絶対に使用しないでください。故障や火災の原因となります。
- 雷が鳴りだしたら、ACアダプターに触らないでください。感電のおそれがあります。

 <p>(注意)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 機器内部に水や異物を入れないでください。万が一、水が掛かったり、異物が入った場合には、直ぐにコンセントを抜き、電源を切ってください。そのまま使用を続けると火災や感電の原因になります。 ■ 機器の上に薬品、水などが入った容器や重いものなどを載せないでください。落下による火災や感電の原因となります。 ■ 雨が降り掛かる場所や、水に濡れそうな場所に設置しないでください。火災や感電の原因になります。 ■ 配線工事は安全・確実に行ってください。誤った配線工事は、火災・感電・事故の原因となります。 ■ ACアダプターは、コンセント、機器本体にしっかりと差し込んでください。接触不良が発生したり、隙間に埃がたまり火災の原因となります。ACアダプターは、定期的に取り外して掃除してください。
 <p>(必ず守る)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ ACアダプターをコンセントから抜く時は、電源コードを持たずに必ずACアダプター本体を持って引き抜いてください。感電・ショート・発火のおそれがあります。

注意

 <p>(注意)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 直射日光のあたる場所やヒーターなどの熱源のある場所には設置しないでください。機器内部の温度が上昇すると、火災や故障の原因となります。 ■ 振動のない平らな場所に設置してください。 ■ 落雷の発生が予想される場合は、ACアダプターをコンセントから抜いてください。故障の原因となる場合があります。 ■ 製品の表面は、乾いた布で軽く拭いてください。化学薬品や洗剤などは、表面を変質させる場合がありますので、絶対に使用しないでください。 ■ 発熱する他の機器と重ねて設置しないでください。 ■ 可燃性のスプレーなどを近くに置かないでください。 ■ 機器を落下させたり、衝撃を与えないでください。 ■ モーター類などを搭載した機器とは、電源を別系統にして配線してください。また、できるだけ近くには設置しないでください。ノイズなどの影響を受け、録画データや動作に異常が発生する場合があります。
 <p>(必ず守る)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 緊急時以外で電源を切る時は、画面の「システム終了」操作を行ってからACアダプターをコンセントから抜いてください。機器に負担が掛かり、誤動作や録画データ損傷の原因となります。

4.使用上のご注意

- 本機の入力規格を超えた電圧や電流は絶対に入力しないでください。
- 正しい接続を行ってください。接続を間違えますと機器にダメージを与えることがあります。
- 電源の変動や電源ノイズの多い環境、強い電磁波がある環境では、機器の誤動作が発生する危険性がありますので、設置場所を変更するか、必要なノイズ対策（ノイズフィルターや電磁波シールド等）を行ってください。
- 本機の上にもモニターなど、重いものを置いて使用しないでください。誤動作の原因になります。
- 本機は湿気を嫌います。本体上面に水気のあるものなどは置かないようご注意ください。
- 室温が40℃以上になる場所での連続使用は絶対にお止めください。機器の設置は極力温度の安定した、粉塵やガスの発生が無い場所に設置してください。また、周囲に発熱するものがある場合は、少し離して機器の上には物を置かないようお願いいたします。機器の温度が上がり、機器の故障や寿命を短くする原因となります。
- 化学薬品や洗剤を使用した清掃は機器を痛める場合があります。
- 不当な修理や改造は絶対にお止めください。発熱・発火・感電・けがなどの原因となります。
- 電源を遮断するときは、必ずメニュー画面の「システム終了」操作を行ってください。
(録画データやシステムデータが破損し、異常が発生するおそれがあります。)
- ノイズ障害やその他の原因（不適切な電源オフ操作等）によりハードディスクのデータが破損して録画・再生において動作しなかったり、途中で止まったりなどの異常が生じる場合があります。この様な場合はハードディスクのフォーマットを行ってください。フォーマットをするとディスク内の全ての録画データが消去されますので、必要な場合は、事前に録画データのバックアップを行ってください。
- 電源の頻繁な入り切りは、ハードディスクの寿命を短くしたり、データ破損の原因にもなりますので、ご注意ください。
- 本機に設定した「パスワード」は、記録・保管し、忘れることが無いようお願いいたします。忘れてしまった場合は、パスワードが設定されていると、一切の操作ができません。パスワードの解除は、修理対応となる場合がありますので、ご注意ください。
- ネットワーク接続する場合は、他の用途のLANとは分けて単独とし、回線速度が速く、トラフィック（情報交通量）の少ない、安定した環境でご使用ください。
- ノイズなどの影響を避けるため、カメラとの配線には、必ず同軸ケーブルを使用してください。

5.内蔵ハードディスク(HDD)について

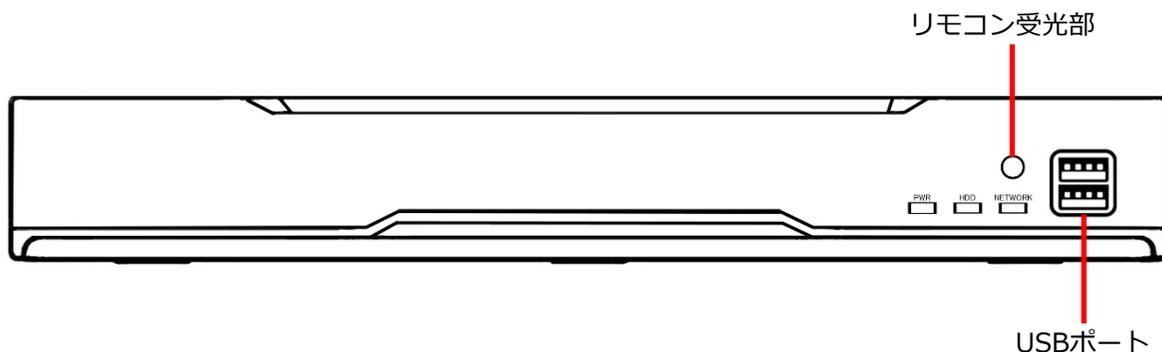
本機は、精密機器であるハードディスクを搭載しています。

録画データの消失や誤作動などを起こさないように以下の点に注意してください。

- ・ 振動や衝撃を与えないでください。持ち運びの際もご注意ください。
- ・ 動作中に電源プラグを抜かないでください。電源を切る場合は、必ずシステム終了の操作を行ってください。
- ・ 電源を入れたまま移動させないでください。
- ・ 強い磁気を持っているもの、強い電磁波を出すものを近づけないでください。録画データが損なわれることがあります。
- ・ 電氣的ノイズなどの影響によりハードディスクが正常に作動しない場合があります。
- ・ 停電などで、システム終了の操作をせずに電源が切れた場合は、ハードディスクのトラブルを避けるため、ハードディスクをフォーマットすることをお勧めします。
- ・ 極端に高温の場所での使用は絶対に避けてください。
- ・ 風通しが良い場所に設置してください。
- ・ 埃や湿気の多い場所には設置しないでください。
- ・ 内蔵のハードディスクには絶対に手を触れないでください。何らかの原因でハードディスクが故障した場合でも、ご自分で交換することはできません。お買い上げの販売店までご連絡ください。尚、点検・修理の際に録画データが消失した場合の内容補償はできません。
- ・ ハードディスクは消耗劣化する部品です。本機を毎日 24 時間連続でご使用になる場合は、3 年前後でハードディスクを交換する事をお勧めします。(3 年は、あくまでも目安ですので、寿命を保証するものではありません。ハードディスクの保証期間は 1 年です。)
- ・ ハードディスクの交換は、お買い求めの販売店へご相談ください。
- ・ 故障早期発見のため、定期的に録画・再生の動作確認をされることをお勧めします。
- ・ 万一の事故や故障に備えて、大切な録画データは定期的にバックアップすることをお勧めします。

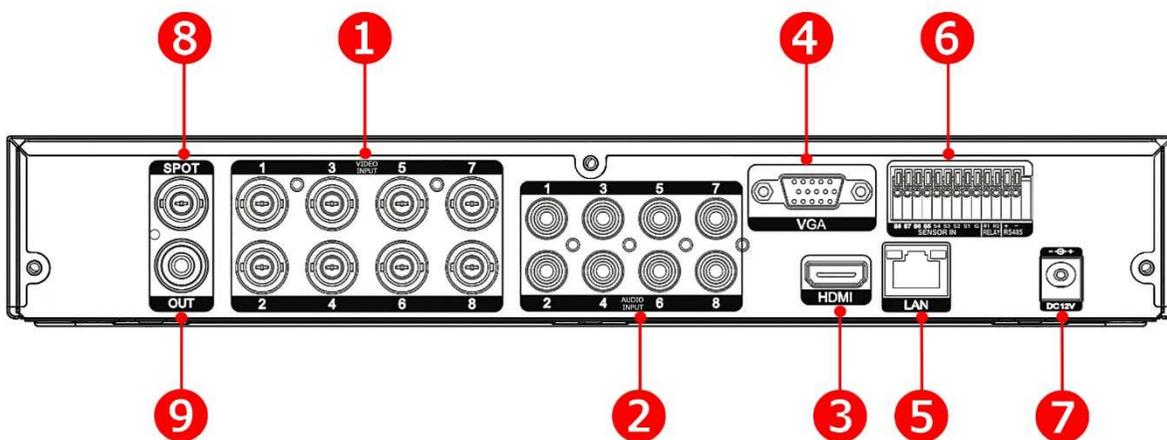
6.各部の名称

◇前面パネル◇



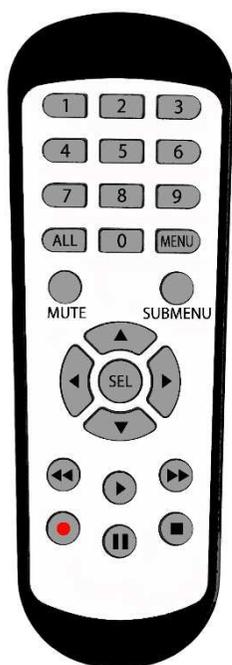
PWR	電源ランプ(青)：電源入力時に点灯
HDD	録画ランプ(赤)：録画動作時に点灯
NETWORK	ネットワークランプ(緑)：ネットワーク接続時に点灯

◇背面パネル◇



①映像入力端子 (VIDEO INPUT)	各チャンネルの映像入力端子 (BNC.J 端子)
②音声入力端子 (AUDIO INPUT)	各チャンネルの音声入力端子 (RCA.J 端子)
③HDMI 出力端子 (HDMI)	モニターの HDMI 入力端子へ接続
④映像出力端子 (VGA)	モニターの VGA 映像入力端子へ接続
⑤LAN 端子 (LAN)	ネットワーク監視用の LAN ケーブルを接続
⑥外部機器接続端子	外部機器を接続 ※83 ページを参照
⑦電源入力端子 (DC12V)	付属の AC アダプターを接続
⑧スポット映像出力端子 (SPOT)	サブモニターへのアナログ映像出力端子 (BNC.J 端子)
⑨音声出力端子 (OUT)	外部スピーカーへの音声出力端子 (RCA.J 端子)

◇リモコン◇

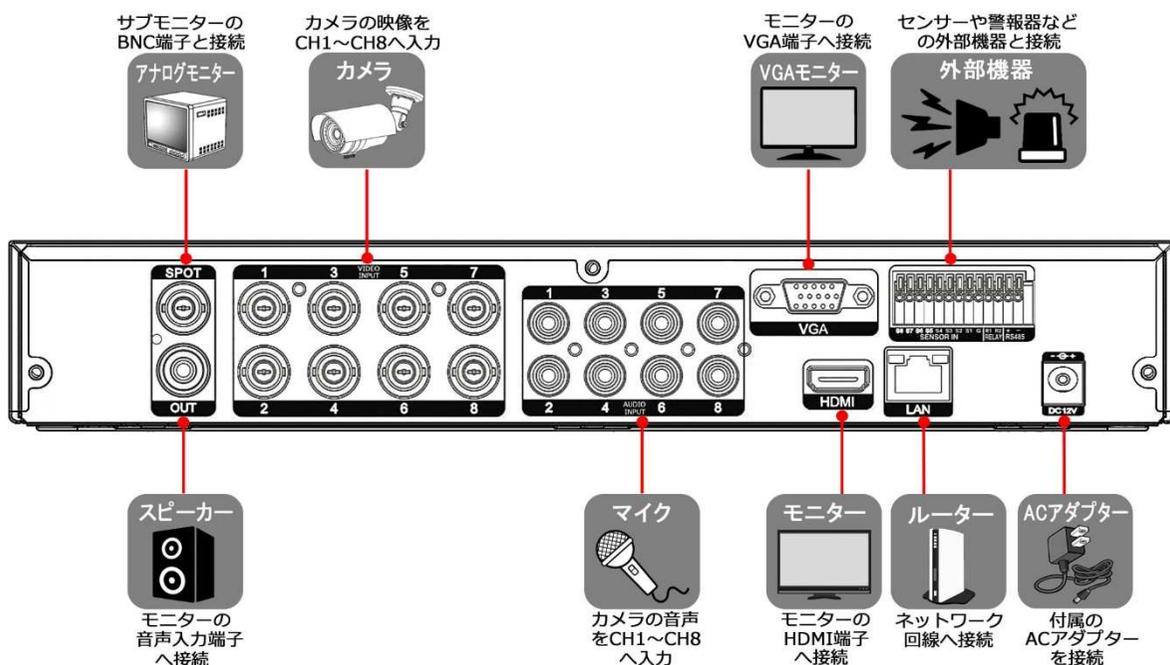


1～9(0)	各チャンネルの拡大表示/数字の入力
ALL	ID を設定
MENU	ポップアップメニューを表示/前の画面に戻る
MUTE	消音
SUBMENU	再生検索画面を表示
▲	メニュー画面上移動/オートシーケンスの ON・OFF
▼	メニュー画面下移動/オートシーケンスの ON・OFF
◀	メニュー画面左移動
▶	メニュー画面右移動
SEL	Enter/ズーム画面表示
◀◀	高速逆再生
▶	再生開始
▶▶	高速再生
●	緊急録画の開始と停止
	再生の一時停止
■	再生の停止

リモコンには、単 4 電池 2 本（市販品）を使用してください。

7.接続例

接続の前に全ての機器の電源を切ってください。



全ての機器接続後に付属のACアダプターをコンセントに差込んで電源を入れてください。

<カメラの接続について>

カメラの映像配線には、両端BNC.P端子の同軸ケーブルをご使用ください。(5CFB推奨)



カメラの映像信号が、チャンネル1~8へ入力されると、自動的にカメラを「AHD」「TVI」「CVI」または「CVBS(アナログ)」で識別をします。

※AHD/TVI/CVI/CVBS信号全てのカメラの作動を保障するものではありません。

<モニターの接続について>

工場出荷時の画面解像度の出力設定は、1280×720です。ご使用になるモニターの仕様を確認して頂き、モニターの解像度に応じた画面解像度の出力設定に変更してください。(27ページ参照)

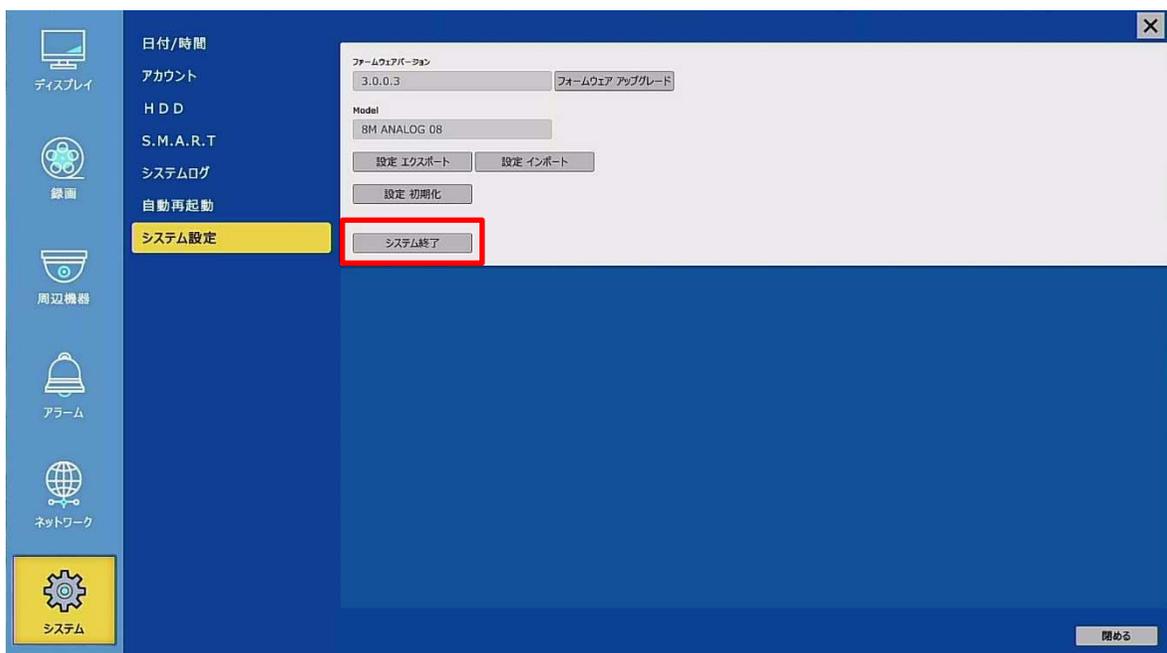
8.システムの起動とシャットダウン

◇システムの起動◇

ACアダプターをコンセントに差し込むと“ピッ”という音が聞こえ、電源ランプが点灯して起動画面が表示されます。起動後の画面出力の初期設定は、9分割画面モードです。

◇システムのシャットダウン◇

シャットダウンは、「ポップアップメニュー」(マウス右クリック)>「設定」>「システム」>「システム設定」>「システム終了」にて、システム終了の操作を必ず行ってから電源を切ります。
(73ページ参照)



シャットダウンの動作に入り、「電源を切ってください。」が表示されたら、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

システム終了の操作をせずに電源を切った場合は、録画中のデータが消失する場合があります。また、ハードディスクのトラブルの原因となる場合がありますので、ご注意ください。

◇停電時の回復機能◇

録画中に停電などで再起動をした場合は、自動的に停電前の状態に復旧し、録画を開始します。但し、シャットダウン操作をせずに電源を切ったこととなりますので、ハードディスクのトラブルを避けるため、ハードディスクをフォーマットすることをお勧めします。(66ページ参照)

9.操作方法とメニュー画面の設定

◇はじめに◇

本機は、マウス及びリモコンで操作します。
機能は、4つのモードに分かれます。

<ライブモード>

本機起動後に最初に表示されるメイン画面です。ライブモードでは、カメラの映像をリアルタイムで監視することができ、カメラの状態や設定状況などが確認できます。他のモードへ移行するには、ライブ画面から入ります。

<設定モード>

録画及び再生・バックアップ、ネットワークなどの動作に関わるメニュー設定を行います。

<検索モード>

録画されたデータを検索画面にて、複数の検索方法で再生することができます。

<バックアップモード>

保存したい時間帯の録画データを USB メモリーへバックアップすることができます。

※パスワード保護について

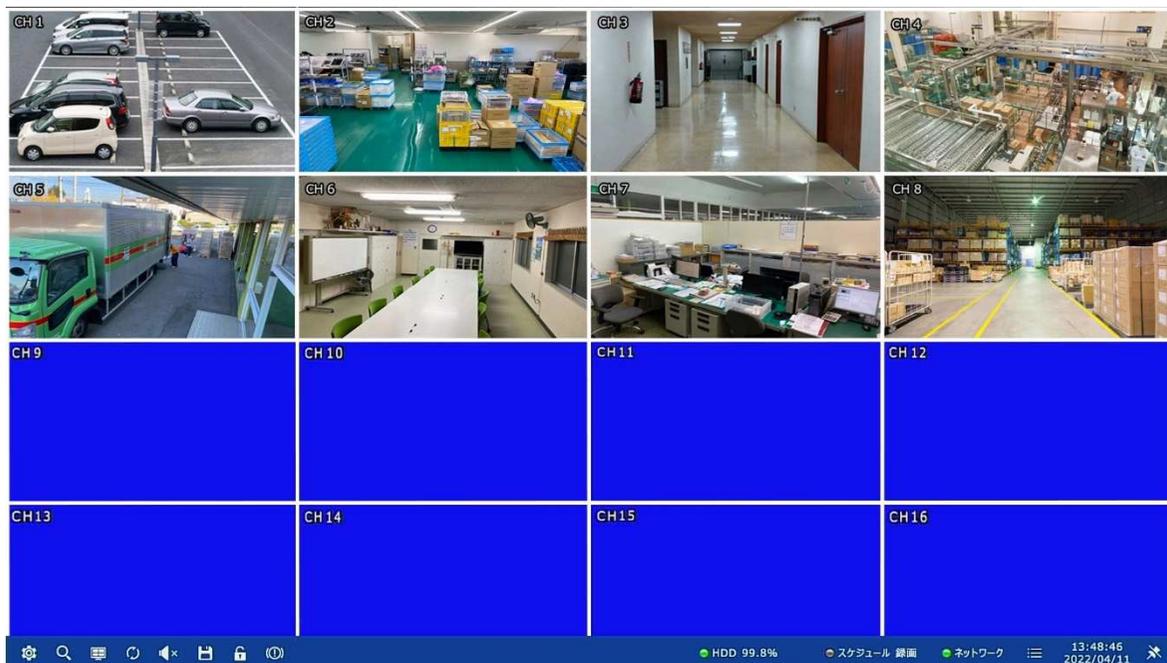
本機システムは、不正使用を防ぐため、ユーザーID とパスワードが必要となります。システムの操作は、ログイン画面から適切なユーザーID と設定しているパスワードを入力して開始します。

The image shows a login interface titled "ログイン" (Login). It features a blue header bar. Below the header, there is a text input field containing "admin" and a clear button (X). Underneath is a numeric keypad with digits 1-0, hyphen/underscore, equals, and yen symbol. Below the numeric keypad is a QWERTY keyboard layout. At the bottom of the screen, there are two buttons: a yellow "確認" (Confirm) button and a gray "キャンセル" (Cancel) button.

工場出荷時は、パスワードが設定されていませんので、空白のままログインしてください。

◇ライブモード◇

本機が起動すると、カメラの映像が 16 分割画面で表示されます。



「CH1～CH8」はアナログハイビジョンカメラ、「CH9～CH16」はIPカメラの映像を表示します。IPカメラを接続しない場合は、画面の分割を変更してください。(15 ページ参照)

<ライブ画面>

各チャンネルの左上に、以下のようなアイコンが表示され、動作中の状況をお知らせします。

	録画中		モーション検出
	連続録画		センサー信号入力

<状況表示>

画面下に表示されているステータスバーで、現在の状況確認と設定変更が可能です。



①	設定画面を表示
②	検索画面を表示
③	画面分割の変更
④	チャンネルシーケンスの ON/OFF
⑤	音声出力チャンネルの変更
⑥	バックアップ画面を表示
⑦	ロック状態

⑧	システム情報を表示
⑨	ハードディスク使用量
⑩	スケジュール録画の状況
⑪	ネットワーク回線の接続状況
⑫	イベントリストを表示
⑬	現在の日時

＜ライブポップアップメニュー＞

ライブ画面にて、マウスの右クリックまたは、リモコンの「MENU」ボタンを押すと、ポップアップメニューが表示されます。



◆設定

動作に関わるメニューの設定を行います。(25～73 ページ参照)

◆検索

録画したデータを検索して再生します。(74～82 ページ参照)

◆システム情報

システム情報画面を表示します。

システム情報

バージョン	3.0.0.3
Model	8M ANALOG 08
HDD	711.3/3725.7 GB
MACアドレス	00:09:1B:34:50:3C
IPアドレス	192.168.1.15
接続されたIP	<input type="text"/>
監視使用者	0
検索使用者	0
設定使用者	0
番古いデータの日付	2021/11/29 18:20:00

「確認」を選択してライブ画面に戻ります。

◆即時再生

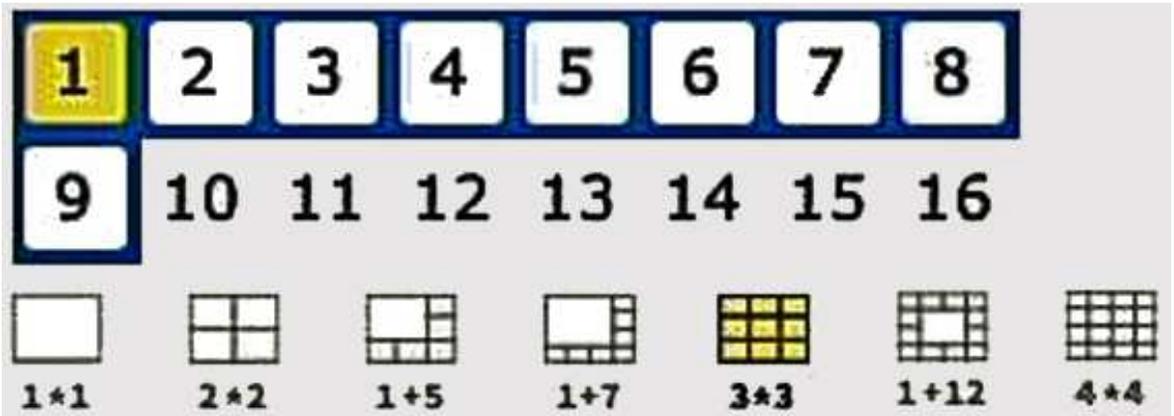
リアルタイム監視で、突発的な事件などが発生した場合に、約 10 秒前からの直近の録画データを再生する機能です。「即時再生」を選択すると、検索画面が表示され、再生を開始します。

The screenshot displays the surveillance system's main interface. On the left, there is a calendar for December 2021 with the 8th highlighted. Below it are controls for event search, including a search bar and a list of events with details like time, duration, and frame rate. The main area shows a live video feed from camera 'CAM-RUSD200T' at '1080P 15' resolution, showing a street scene with a white van in the foreground. The top right of the video feed shows the date and time '2021-12-08 15:10:06'. At the bottom, there is a playback control bar with buttons for '時間' (Time), 'パノラマ検索' (Panorama Search), 'サムネイル検索' (Thumbnail Search), and playback controls. A green highlight is visible on the timeline at the bottom, indicating the current playback position.

マウスの右クリックまたは、 でライブ画面に戻ります。

◆分割画面

ライブ画面の画面分割を選択します。



 1x1	各チャンネルを 1 画面で表示(画面上マウスのダブルクリックでも可能)
 2x2	4 分割表示(CH1~CH4/CH5~CH8/CH9~CH12/CH13~CH16)
 1+5	1 画面+5 分割表示
 1+7	1 画面+7 分割表示
 3x3	9 分割表示
 1+12	1 画面+12 分割表示
 4x4	16 分割表示

各チャンネルの位置は、マウスのドラッグで変更が可能です。

◆シーケンス

ライブ画面をチャンネル毎に自動的に切り替える画面ループ機能の設定/解除をします。

ライブ画面のカメラのチャンネルを 1 画面に設定してから、シーケンスを有効にしてください。

シーケンスの設定については、27 ページをご確認ください。

◆音声

ライブ画面で、スピーカーから出力される音声の ON/OFF または、音声を出力するチャンネルを 1 つ選択します。



◆バックアップ

録画データを USB メモリーへ保存します。事前に USB メモリーを USB ポートへ接続してください。

バックアップ

周辺機器
USB 0/31998 MB

タイプ
exe

開始時間
2022/04/11 15:40:59

終了時間
2022/04/11 15:50:59

カメラ
 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16
全エリア選択
全エリア解除

音声
 イベント録画

パスワード

計算 開始 停止

ステータス

終了 隠す

周辺機器	USB メモリーの使用容量と全体の容量を表示
タイプ	バックアップファイル形式を「exe」または「avi」より選択
開始時間	保存を開始する日付・時刻を設定
終了時間	保存を終了する日付・時刻を設定
カメラ	保存するカメラのチャンネルを選択
音声	音声も保存する場合に選択
イベント録画	イベント録画のみを保存する場合に選択
全エリア選択	「カメラ」「音声」「イベント録画」の一括設定
全エリア解除	「カメラ」「音声」「イベント録画」の一括解除
パスワード	バックアップデータにパスワードを設定
計算	設定したバックアップデータの保存容量を「ステータス」へ表示
開始	バックアップの開始
停止	バックアップの途中停止
ステータス	保存容量とステータスバーを表示

「バックアップ成功」と表示されるとバックアップが正常に行われたこととなります。

「確認」を選択して終了です。

「終了」を選択して、ライブ画面に戻ります。

「隠す」を選択すると、バックアップ動作中のバックアップ画面を隠します。

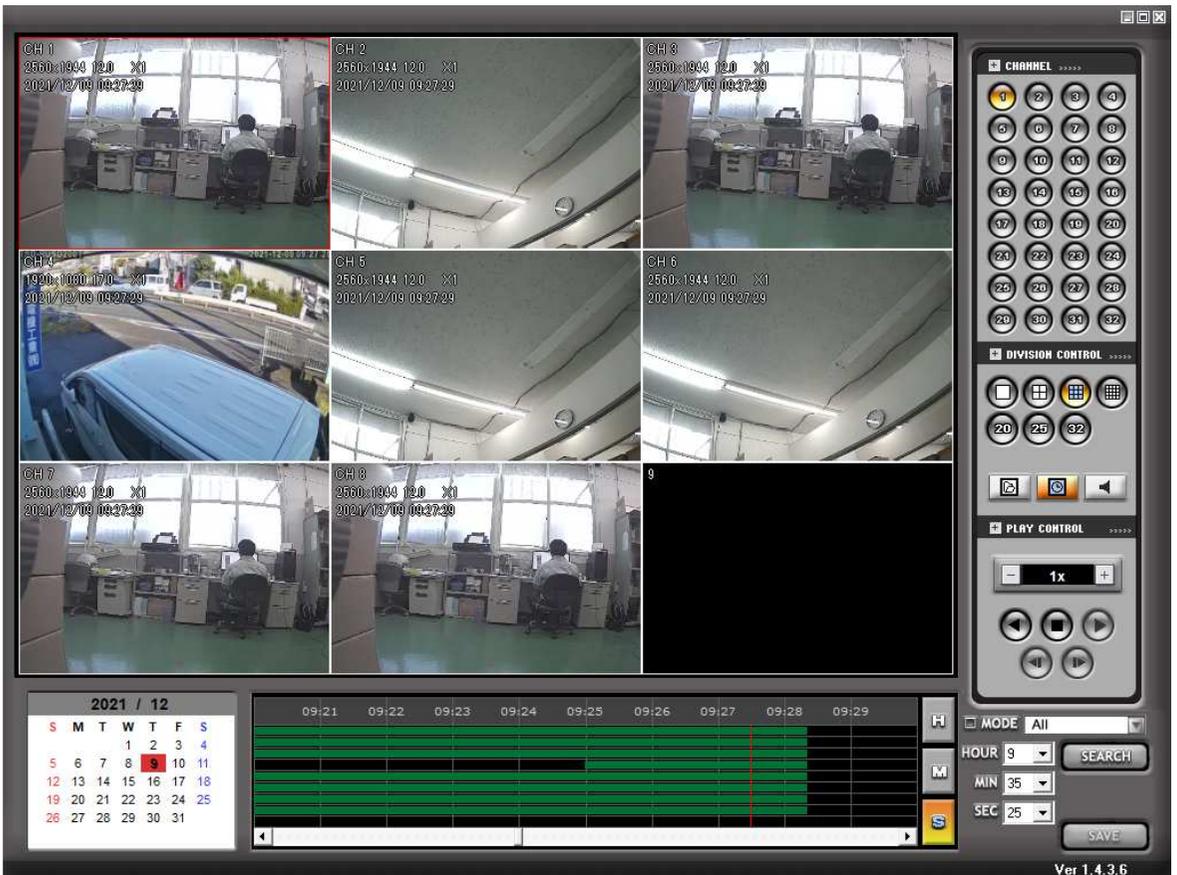
録画データのバックアップは、再生検索画面から行うこともできます。(81 ページ参照)

※バックアップ動作中に USB メモリーを絶対に抜かないでください。システムにダメージを与える可能性があります。

●バックアップデータの再生方法

選択したバックアップファイル形式により、再生方法が異なります。

バックアップファイルを「exe」形式で保存した場合は、再生ソフト画面での再生となります。



画面左下のカレンダーにバックアップデータの日付が赤く表示されます。

日付を選択すると、タイムバーにバックアップデータの時間帯が表示されます。

タイムバーの右側のアイコン「H」「M」「S」で、時間帯の表示単位を「時間」「分」「秒」に変更できます。



チャンネルを選択

分割画面を選択

バックアップファイルを開く
音声のオン/オフ

再生速度の選択
(0.25/0.5/1/2/4/8/16/32 倍速)

再生操作

◀	逆再生
■	停止
▶	再生
◀◀	逆フレーム再生
▶▶	フレーム再生



MODE	All(全て)に固定
HOUR	再生する時刻(時)を設定
MIN	再生する時刻(分)を設定
SEC	再生する時刻(秒)を設定
SEARCH	設定した時刻からダイレクトに再生
SAVE	Snapshot 画面を表示 (停止中の映像を静止画で保存・印刷)



Zoom IN	画像を拡大
Zoom Out	画像を縮小
Save	PCへ静止画データを保存
Print	静止画を印刷
Close	Snapshot 画面の終了

バックアップファイルを「avi」形式で保存した場合は、「Windows Media Player」「VLC Media Player」「Pot Player」などの動画ソフトでの再生となります。

※H.265 で録画したデータは、ファイル形式を「avi」でバックアップすると、PCでの再生ができない場合があります。その場合は、ファイル形式を「exe」で選択してください。

◆ログイン/ログアウト

本機の操作をロックする機能の設定/解除をします。解除する場合は、ログインが必要です。

◆PTZ(PTZ と UTC 制御)

接続されている PTZ (パン・チルト・ズーム) カメラの制御と UTC 対応のカメラの OSD のメニュー設定を行います。

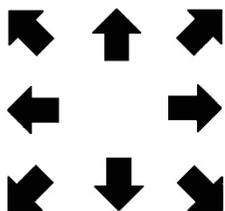
※PTZ カメラの設定と接続方法は、44 ページと 83 ページをご確認ください。



プリセット【SEL】	プリセットポジション設定ウィンドウのポップアップ
One Push【8】	オートフォーカス機能 (AF カメラ)
メニュー【7】	カメラの OSD メニューを表示 (UTC 対応カメラ)
-【1】ズーム +【2】	カメラの映像を拡大(+)または、縮小(-)
-【3】フォーカス +【2】	カメラの焦点を調整
-【5】アイリス +【6】	カメラの絞りを調整
カメラ【0】	カメラを選択
設定【9】	プリセット設定画面を表示
終了	PTZ 制御の終了

【 】 はリモコンのボタンです。

画面上でマウスをクリックすると方向キーが表示され、ドラッグしたまま矢印の方向に動かすと、カメラが旋回します。



PTZ カメラを自動巡回させる場合は、プリセットポジション設定ウィンドウにて、プリセットポジションの事前登録を行います。

プリセットポジションは、最大 32 ヶ所設定することができます。

プリセット

1 2 3
4 5 6
7 8 9
0

実行[SEL]

設定
[Play/SUBMENU]

削除[Stop]

終了

実行【SEL】	プリセット番号へ移動
設定【Play/SUBMENU】	プリセット番号の位置と名前を設定
削除【Stop】	プリセットの設定を削除
終了	プリセットポジション設定の終了

【 】はリモコンのボタンです。

PTZ カメラが正しく接続されていることを確認してください。

また、事前に PTZ カメラの設定を行ってください。(44 ページ参照)

プリセット設定画面にて、プリセットの詳細を設定します。プリセットポジションの名前と巡回する順番、旋回する速度と時間間隔などを設定します。

パンスピード	水平旋回の速度を 1～7 より設定
チルトスピード	垂直旋回の速度を 1～7 より設定
プリセット継続時間	プリセットの移動時間の間隔を 2～60 秒より設定
プリセット 1～32	ツアーの有効/無効を設定・プリセットの名前を設定
ツアー	設定した順番で巡回を開始

ツアー(カメラ巡回)の順番を画面右側の 32 ヶ所の枠に設定します。

左上から右の順番で 1 ヶ所ずつ入力してください。

ツアーが有効に設定されていないプリセット番号は、自動的にスキップします。

「確認」を選択して PTZ 画面に戻ります。

※PTZ カメラの仕様により、動作しない場合があります。

◆ズーム

ライブ画面または、再生画面で最大 7 倍までのデジタルズームをすることができます。



画面右上にズームされている範囲が表示されます。小さい方の範囲をマウスでドラッグするか、リモコンの上下左右移動ボタンで位置を移動させることができます。

カメラ【0】	カメラを選択
ズーム【9】	ズームの倍率を 2~7 倍より選択
終了	ズーム操作の終了

【 】はリモコンのボタンです。

※デジタルズームの倍率選択は、マウスホイールのスクロール操作で行うことも可能です。

◆キャプチャ

JPG 形式の静止画データを USB メモリーへ保存します。

事前に USB メモリーを USB ポートへ接続してください。

「キャプチャ」を選択すると、画面に表示している全てのチャンネルの静止画像が USB メモリーに保存されます。

「成功」と表示されると保存が正常に終了したことになります。

◆画面フリーズ

リアルタイムのライブ映像を静止させる機能の設定/解除をします。

◆OSD 表示

各チャンネルのチャンネル名と動作状況アイコンをライブ画面から消す機能です。

※画面下のライブ状況表示バー(ステータスバー)を消す場合は、26 ページを参照してください。

◆アラームコントロール

外部アラーム機器を接続した場合のアラーム信号の出力とブザー音のオン/オフ設定です。

アラームコントロール

Alarm 1

ブザー

閉める

◆お気に入り追加

名前を入力して「確認」を選択すると、録画中のデータの再生を開始したい日時としてブックマークに登録されます。

ブックマーク

ブックマーク

` 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - = ¥

q w e r t y u i o p [] <-

a s d f g h j k l ; '

Shift z x c v b n m , . /

Space

確認 キャンセル

※ブックマークの再生方法は、78～79 ページを参照してください。

◆緊急録画

緊急事態発生時に手動で録画を開始する機能です。全ての録画設定に最優先され、最高の録画条件で連続録画を行います。

ステータスバーの「スケジュール録画」の表示が「緊急録画」に変わります。

解除する場合は、再度「緊急録画」を選択してください。

◇設定モード◇

ポップアップメニューの「設定」を選択して「ディスプレイ」「録画」「周辺機器」「アラーム」「ネットワーク」「システム」の6つの項目についての設定を行います。



ディスプレイ	画面表示や映像出力などの設定
録画	録画に関する設定
周辺機器	カメラやセンサーなどの接続する機器についての設定
アラーム	出力端子から外部機器に出力される信号の設定とアラーム動作の設定
ネットワーク	ネットワーク接続についての設定
システム	日時やアカウントなどのシステム管理についての設定

必要な設定を行うことにより、目的の録画が可能となります。

◆設定画面上の動作◆

初期化	工場出荷時に戻す
適用	設定した内容を保存
閉める	設定画面を閉じる

<ディスプレイ> OSD 表示/モニター/スポット

画面表示や映像出力などの設定を行います。

◆OSD 表示(日時表示形式/言語/ライブ画面表示の設定)



日付表示形式	日付の表示形式を「年/月/日」「月/日/年」「日/月/年」より選択
時間表示形式	時刻の表示形式を「24 時間」「12 時間(午前/午後)」より選択
言語	23 ヶ国語の言語をサポート
OSD 表示	各チャンネルのチャンネル名とアイコンの表示/非表示を選択
ステータスバー	ステータスバーの表示を選択「常時表示」「自動隠し」「非表示」
HDD 使用容量の表示	ステータスバーに表示される HDD の使用状況を「%使用容量」または、「一番古いデータの日付」より選択

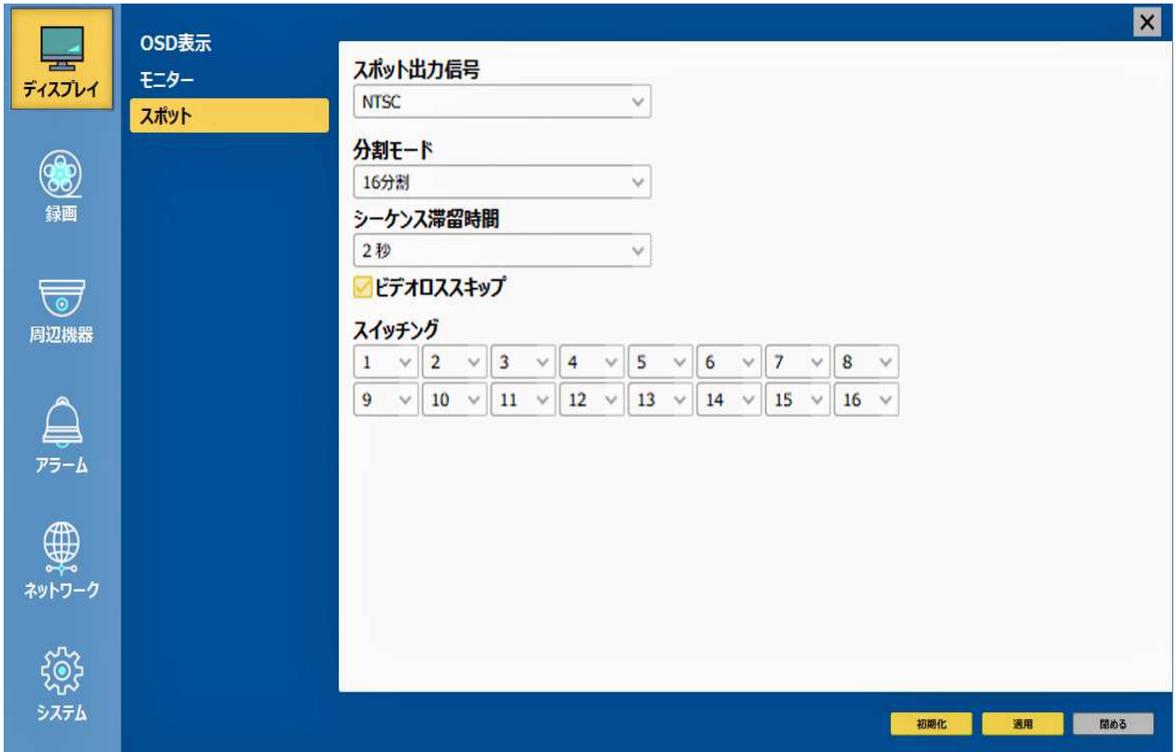
◆モニター(画面解像度/画面調整/シーケンスの設定)



解像度	モニターへ出力する解像度を選択 ※モニターの仕様を確認 ※「3840×2160」「2560×1440」はHDMI出力のみ
オーバースキャン	全体的に画面の表示を縮小 ※オーバースキャン機能を有効にしても、モニターの画面に収まらない場合は、モニター側で調整してください。
ディスプレイ分割モード復元	再起動時に電源オフ時の画面モードに戻る設定
シーケンス滞留時間	ライブ画面の画面ループ時の切り替え間隔を1~60秒より設定
ビデオロススキップ	画面ループ動作時に無信号チャンネルを自動的にスキップ
スイッチング	画面ループを設定するチャンネルを選択

◆スポット(サブモニターへの映像出力の設定)

スポット映像出力端子からサブモニターへ出力される映像の設定を行います。



スポット出力信号	日本では「NTSC」に設定
分割モード	画面への出力モードを「16分割」「9分割」「4分割」「1分割(画面ループ状態)」より選択
シーケンス滞留時間	画面ループ時の切り替え間隔を 1～60 秒より設定
ビデオロススキップ	画面ループ動作時に無信号チャンネルを自動的にスキップ
スイッチング	画面ループを設定するチャンネルを選択

※サブモニターには、メニュー画面は表示されません。

<録画> 録画条件/録画方法/グループ/スケジュール/休日/イベント

録画に関する設定を行います。

◆コーデック(録画条件の設定)

The screenshot displays the 'コーデック' (Codec) settings for 'カメラ1'. The interface is divided into a left sidebar with navigation icons (ディスプレイ, 録画, グループ, スケジュール, 休日, センサー イベント, モーション イベント, POS イベント, 周辺機器, アラーム, ネットワーク, システム) and a main content area. The main area is titled 'カメラ1' and contains settings for 'メインストリーム' (Main Stream) and 'サブストリーム' (Sub Stream). Both streams have 'コーデックと解像度' (Codec and Resolution) set to 'H265 SMP' and 'H265 S12x320' respectively, with a '全CH適用' (Apply to all channels) button. Frame rates are set to '12.0'. Quality is set to 'CBR'. Bit rate is set to 'ビットレート自動' (Automatic bit rate) with a value of '3450' (100 ~ 10000 Kbps) for the main stream and '150' (100 ~ 10000 Kbps) for the sub stream. There is an unchecked '音声' (Audio) checkbox. A 'タイムスタンプ' (Timestamp) checkbox is also present. A summary section shows '合計' (Total) as '57.6/57.6 (60) (4MP 120fps) (28.8/200Mbps)' and '推定録画日数' (Estimated recording days) as '6.43 日'. At the bottom right, there are buttons for '初期化' (Reset), '適用' (Apply), and '閉める' (Close).

メインストリーム

コーデックと解像度	録画の圧縮方式と解像度を設定 (カメラの入力信号を自動認識)
フレームレート	録画のフレーム数を設定
画質	録画の画質を「CBR(固定)」「高」「普通」「低」より設定(84 ページ参照)
ビットレート自動	録画のビットレート値を自動で設定 ※基本的には自動に設定して使用
ビットレート	録画のビットレート平均値を設定
全 CH 摘要	全てのチャンネルに同じ設定を適用

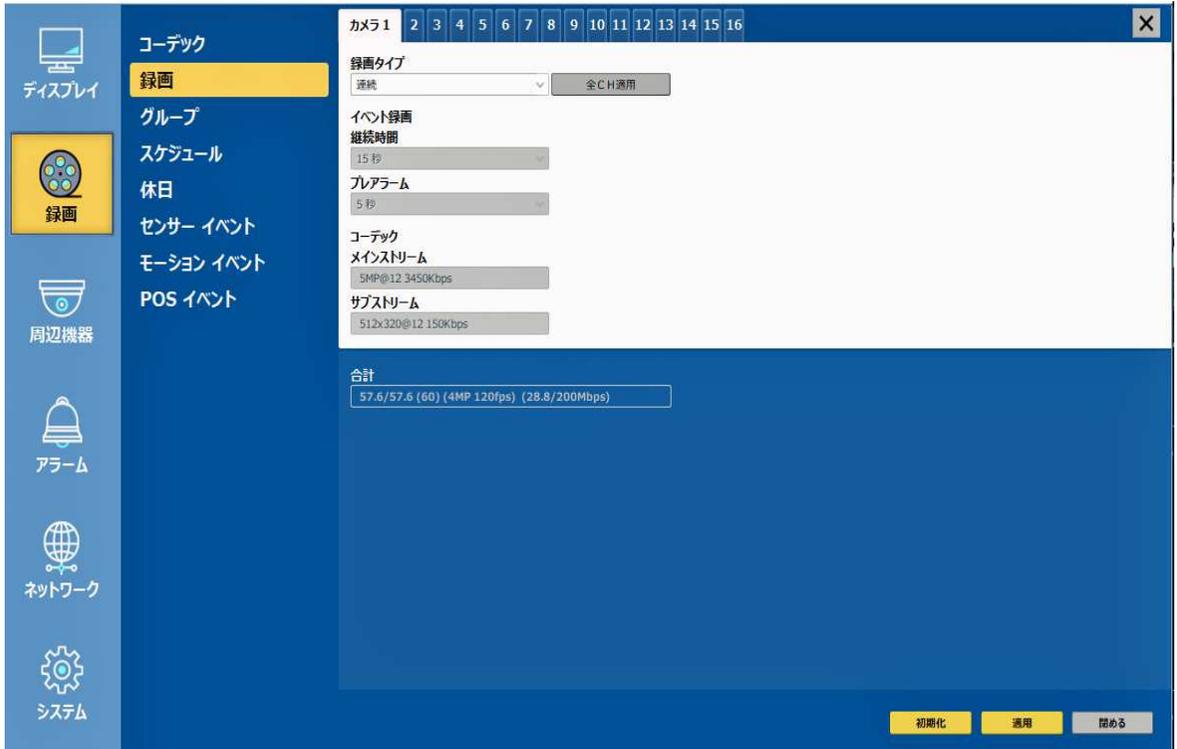
サブストリーム

コーデックと解像度	サブストリームの圧縮方式と解像度を設定(カメラの入力信号を自動認識)
フレームレート	サブストリームのコマ数を設定
画質	サブストリームの画質を「CBR(固定)」「高」「普通」「低」より設定
ビットレート自動	サブストリームのビットレート値を自動で設定
ビットレート	サブストリームのビットレート平均値を設定
全 CH 適用	全てのチャンネルに同じ設定を適用

音声	音声の有効/無効
タイムスタンプ	録画データに日時をスタンプ
合計	全チャンネルの合計のフレーム数とデータ通信量を表示
推定録画日数	推定される録画可能な日数を表示

◆録画(録画の方法とイベント録画の設定)

録画の方法には、連続で録画する「連続録画」とイベント発生時だけ録画をする「モーション検出録画」「アラーム検知録画」「POS入力録画」があります。



録画タイプ	録画の方法を「連続」「イベント」「連続+イベント」より選択
全 CH 適用	全てのチャンネルに同じ設定を適用
継続時間	イベント録画設定時のイベント検出時からの録画時間を 5～60 秒より選択
プレアラーム	イベント録画設定時のイベント検出時前の録画時間を 0～10 秒より選択
メインストリーム	メインストリームに設定されている録画解像度とフレームレートを表示
サブストリーム	サブストリームに設定されている録画解像度とフレームレートを表示
合計	全チャンネルの合計のフレーム数とデータ通信量を表示

録画のタイプを「連続+イベント」に設定した場合は、イベント検出が無ければ連続録画が実行され、イベント検出時のみにイベント録画が実行されます。

※サブストリームは、ネットワーク遠隔監視のライブ画面の解像度に関わる設定です。録画の解像度・フレームレート・画質には無関係ですが、設定値により全体の録画可能日数が変動しますので、「コーデック」画面での設定値は、できるだけ低くしてください。

●イベント録画について

「イベント録画」とは、何らかの信号を検知したときに録画を開始する機能です。

信号を検知してから5～60秒の間で、設定した時間だけ録画した後に録画を停止して録画待機状態になります。

「録画」設定の「録画タイプ」を「イベント」に設定してください。次に「継続時間」と「プレアラーム」を設定します。(30ページ参照)

「イベント録画」は、「モーション検出録画」と「アラーム検知録画」の2種類があります。

「モーション検出録画」は、画面上に動きがあった時だけ録画するモードです。無駄が無く、ハードディスクの使用量の節約ができます。動体を検出し続けている場合は、検出反応が無くなるまで連続で録画をします。

「周辺機器」の「モーション検出」設定画面にて、検出感度と検知範囲を設定します。(40ページ参照) モーション検出録画設定が有効になると、自動的に録画待機状態になります。

動体を検出すると録画が開始され、動体を検出したチャンネルの画面左上に動体検出マーク👤と録画中のマーク●が表示されます。

※モーション検出録画に関する注意

モーション検出は、人感センサーとは異なり、動きの大きさ・速さ・撮影場所の明るさの変化など、様々な条件により起動にばらつきがあります。遅い動きには反応し難く、暗くなると感度が下がったりします。

撮影状態に合わせた感度設定をしてください。感度は、高めに設定することをお勧めします。

確実な記録を残したい場合は、モーション検出録画はお勧めできません。連続録画で録画してください。

暗所の撮影は動体を検出し難いため、夜間撮影での設定はお控えください。

「アラーム検知録画」は、外部センサーからの信号を受けて録画を開始するモードです。

使用するセンサーに応じて、「周辺機器」の「センサー」でセンサーのタイプを設定します。

(43ページ参照)

アラーム検知録画設定が有効になると、自動的に録画待機状態になります。

センサーの信号を検知すると録画が開始され、信号を検知したチャンネルの画面左上にアラーム検知マーク🔊と録画中のマーク●が表示されます。

※録画中に停電などで電源が切れた場合は、再び電源が入ると元の録画状態に戻ります。但し、システム終了操作をせずに電源を切ったこととなりますので、ハードディスクのトラブルを避けるため、ハードディスクをフォーマットすることをお勧めします。(66ページ参照)

◆グループ(スケジュール録画をする場合のグループ設定)

スケジュール録画に使用する「グループ」の設定を行います。

スケジュール録画では、このグループ毎に違う曜日・時刻で録画を設定することができます。

The screenshot displays the 'カメラ 1' settings window. The left sidebar contains navigation icons for 'ディスプレイ', '録画', 'スケジュール', '休日', 'センサー イベント', 'モーション イベント', 'POS イベント', '周辺機器', 'アラーム', 'ネットワーク', and 'システム'. The '録画' section is active, showing 'グループ' settings. The main panel lists four groups (A, B, C, D) with their respective recording types (e.g., '連続', 'イベント', '連続+イベント') and a '全CH適用' button. Below this are 'イベント録画' settings for '継続時間' (15秒) and 'プレアラーム' (5秒). The 'コーデック' section shows 'メインストリーム' (SMP@12 3450kbps) and 'サブストリーム' (S12x320@12 150kbps). A '合計' section at the bottom shows '57.6/57.6 (60) (4MP 120fps) (28.8/200Mbps)'. At the bottom right, there are buttons for '初期化', '適用', and '閉める'.

録画タイプ	スケジュール録画のグループ「A」「B」「C」「D」毎に、スケジュール録画の方法を「連続」「イベント」「連続+イベント」より選択
全 CH 適用	全てのチャンネルに同じ設定を適用
継続時間	イベント検出時からの録画時間を 5～60 秒より選択
プレアラーム	イベント検出時前の録画時間を 0～10 秒より選択
メインストリーム	メインストリームに設定されている録画解像度とフレームレートを表示
サブストリーム	サブストリームに設定されている録画解像度とフレームレートを表示
合計	全チャンネルの合計のフレーム数とデータ通信量を表示

録画タイプで設定したスケジュール録画の方法などにより、グループ毎に細かな録画動作の設定が可能です。(連続録画・イベント録画・連続+イベント録画/継続時間・プレアラームなど)
録画タイプを「連続+イベント」に設定した場合は、イベント検出が無ければ連続録画が実行され、イベント検出時のみにイベント録画が実行されます。

※スケジュール録画の設定方法は、33 ページをご確認ください。

◆スケジュール(スケジュール録画の設定)

スケジュール録画では、4つのグループを曜日、時間毎に設定することができます。

全て	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
日																								
月																								
火																								
水																								
木																								
金																								
土																								
休日																								

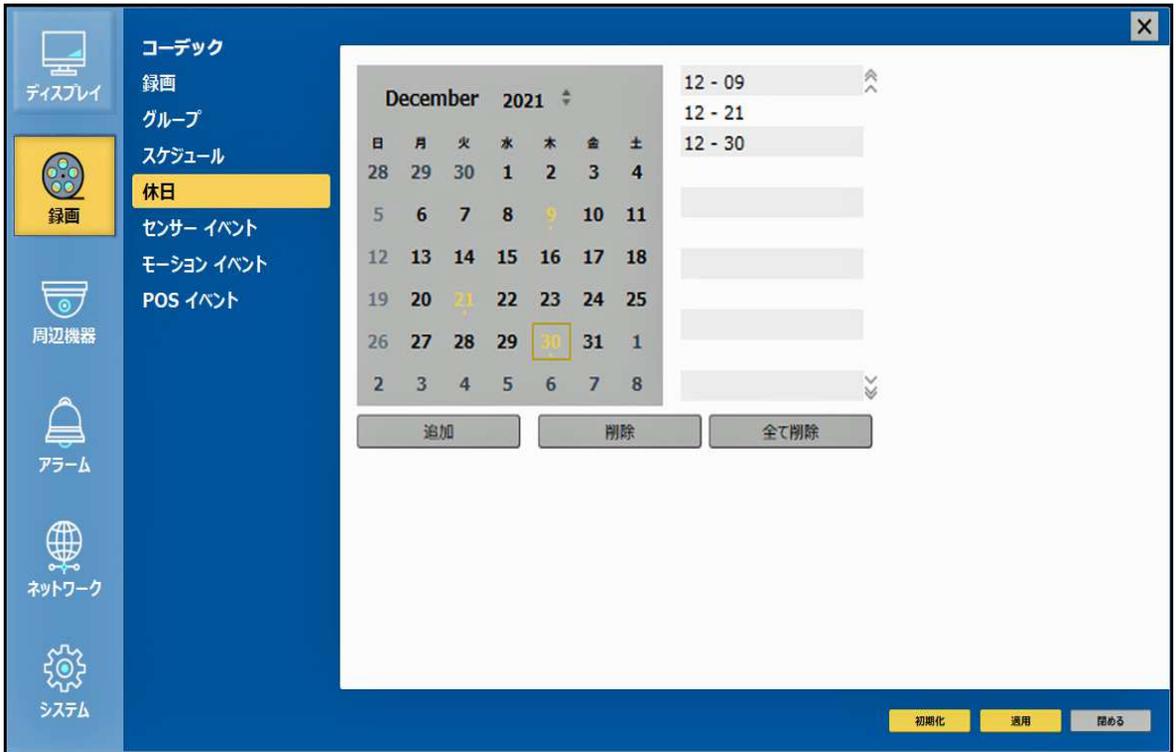
カメラ	ステータス	カメラ	ステータス
カメラ01	:/5MP@12/512x320@1z		
カメラ02	:/5MP@12/512x320@1z		
カメラ03	:/5MP@12/512x320@1z		
カメラ04	:/5MP@12/512x320@1z		
カメラ05	:/5MP@12/512x320@1z		
カメラ06	:/5MP@12/512x320@1z		
カメラ07	:/5MP@12/512x320@1z		
カメラ08	:/5MP@12/512x320@1z		
カメラ09	C/0x0@0/0x0@0		
カメラ10	C/0x0@0/0x0@0		
カメラ11	C/0x0@0/0x0@0		
カメラ12	C/0x0@0/0x0@0		
カメラ13	C/0x0@0/0x0@0		
カメラ14	C/0x0@0/0x0@0		
カメラ15	C/0x0@0/0x0@0		
カメラ16	C/0x0@0/0x0@0		

- ・「スケジュール」を有効にして、スケジュール録画の設定を行います。
- ・休日に録画を行わない場合は、「休日」を無効にしてください。
- ・グループをA～Dより選択し、スケジュール表の曜日・時刻の領域を選択します。
曜日のみを選択すると、選択した曜日が一括設定されます。
時刻のみを選択すると、選択した時刻が一括設定されます。
全体的に一括設定をする場合は、マウスでドラッグしてください。
- ・スケジュール表の表示は、「+」「-」で変更することができます。(1時間または、10分単位)
- ・各チャンネルの設定状況が、「ステータス」に表示されます。

※事前に「グループ (32 ページ参照)」と「休日 (34 ページ参照)」を設定してください。

◆休日(スケジュール録画の休日設定)

録画を行わない日を「休日」としてカレンダーに登録します。



- ・ ▲または▼で年/月を選択します。
- ・ 表示されたカレンダー上の日付を選択します。
- ・ 「追加」を選択すると、右の休日表に選択した日付が登録されます。
休日追加された日付は、オレンジ色に表示されます。
リモコンの「SEL」ボタンまたは、マウスのダブルクリックでも登録が可能です。
- ・ 「削除」を選択すると、登録された休日が削除されます。
- ・ 「全て削除」を選択すると、登録された休日が全て削除されます。

◆センサーイベント(イベント発生時の録画設定)

外部機器接続端子に接続した外部センサーからの信号入力時の録画動作の設定を行います。

イベント録画をする場合は、「録画」設定の「録画タイプ」を「イベント」または「連続+イベント」に設定し、イベント録画の録画条件を設定してください。(30 ページ参照)

	センサー															
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
カメラ01	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
カメラ02	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
カメラ03	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
カメラ04	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
カメラ05	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
カメラ06	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
カメラ07	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
カメラ08	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						
カメラ09	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
カメラ10	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>								
カメラ11	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>									
カメラ12	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>										
カメラ13	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>											
カメラ14	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>												
カメラ15	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>													
カメラ16	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>														

チェックを入れたカメラが、イベント発生時に録画を開始します。

例：「カメラ 01」の「1」にチェックを入れた場合、カメラ 01 にイベントが発生した時に、カメラ 01 のみ録画が開始されます。

「カメラ 01」の「1」「2」「3」「4」「5」「6」「7」「8」「9」「10」「11」「12」「13」「14」「15」「16」にチェックを入れた場合、カメラ 01 にイベントが発生した時に全てのカメラの録画が開始されます。

◆モーションイベント(動体検知時の録画設定)

モーション検出時の録画動作の設定を行います。

モーション検出録画をする場合は、「録画」設定の「録画タイプ」を「イベント」または「連続+イベント」に設定し、モーション検出録画の録画条件を設定してください。(30 ページ参照)

	モーション															
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
カメラ01	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
カメラ02	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
カメラ03	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
カメラ04	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
カメラ05	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
カメラ06	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
カメラ07	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
カメラ08	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						
カメラ09	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
カメラ10	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>								
カメラ11	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>									
カメラ12	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>										
カメラ13	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>											
カメラ14	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>												
カメラ15	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>													
カメラ16	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>														

チェックを入れたカメラが、モーション検出時に録画を開始します。

例：「カメラ01」の「1」にチェックを入れると、カメラ01にモーション検出があった場合に、カメラ01のみ録画が開始されます。

「カメラ01」の「1」「2」「3」「4」「5」「6」「7」「8」「9」「10」「11」「12」「13」「14」「15」「16」にチェックを入れると、カメラ01にモーション検出があった場合に、全てのカメラの録画が開始されます。

◆POS イベント(イベント発生時の録画設定)

USB 端子に接続した POS からの信号入力時の録画動作の設定を行います。

イベント録画をする場合は、「録画」設定の「録画タイプ」を「イベント」または「連続+イベント」に設定し、イベント録画の録画条件を設定してください。(30 ページ参照)

	POS															
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
カメラ01	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
カメラ02	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
カメラ03	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
カメラ04	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
カメラ05	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
カメラ06	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
カメラ07	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
カメラ08	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						
カメラ09	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
カメラ10	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>								
カメラ11	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>									
カメラ12	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>										
カメラ13	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>											
カメラ14	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>												
カメラ15	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>													
カメラ16	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>														

チェックを入れたカメラが、POS からの信号入力時に録画を開始します。

例 : 「カメラ 01」の「1」にチェックを入れた場合、カメラ 01 の POS からの信号入力時に、カメラ 01 のみ録画が開始されます。

「カメラ 01」の「1」「2」「3」「4」「5」「6」「7」「8」「9」「10」「11」「12」「13」「14」「15」「16」にチェックを入れた場合、カメラ 01 の POS からの信号入力時に全てのカメラの録画が開始されます。

※日本国内での POS 機信号との連動はできません。

<周辺機器> カメラ/カラー/モーション検出/プライバシー/音声/センサー PTZ/POS/コントローラー(リモコン)

接続する機器についての設定を行います。

◆カメラ(チャンネル毎の設定)

信号タイプ	接続するカメラの種類を選択 「BNC(有線カメラ)」→「Aoto」「TVI」「AHD」「CVI」より選択 「IP(ネットワークカメラ)」→「IP Camera」「DVR/NVR」より選択
カメラ名前	カメラのタイトルを 14 文字以内で入力
映像隠し	画面からカメラの映像のみを消す(録画には無関係)
上下反転	映像の上下反転機能
カメラ検出情報	接続されているカメラの映像情報を表示
URL	スキャンされた IP カメラの情報を表示
ID	スキャンされた IP カメラの ID を入力
パスワード	スキャンされた IP カメラのパスワードを入力
メインストリーム	IP カメラのコーデックと解像度/フレームレート/ビットレートを設定
サブストリーム	IP カメラのコーデックと解像度/フレームレート/ビットレートを設定
全 CH 適用	全てのチャンネルに同じ設定を適用
合計	全チャンネル合計のデータ通信量を表示

Index	ローカルネットワーク内に接続されている IP カメラを表示
URL	ローカルネットワーク内に接続されている IP カメラのアドレスを表示
周辺機器	ローカルネットワーク内に接続されている IP カメラの型式などを表示
カメラ	手動でカメラを割り当てる場合にチャンネルを選択
Include DVR/NVR	ローカルネットワーク内に接続されている DVR/NVR を表示
前へ	前ページへ移動 (IP カメラの表示が 1 ページに収まらない場合)
次へ	次ページへ移動 (IP カメラの表示が 1 ページに収まらない場合)
自動割り当て	表示されている IP カメラを空いているチャンネルに自動で割り当て
スキャン	ローカルネットワーク内に接続されている IP カメラを検索して表示

◆カラー(チャンネル毎の色調整)

有線接続しているカメラの色調整を行います。

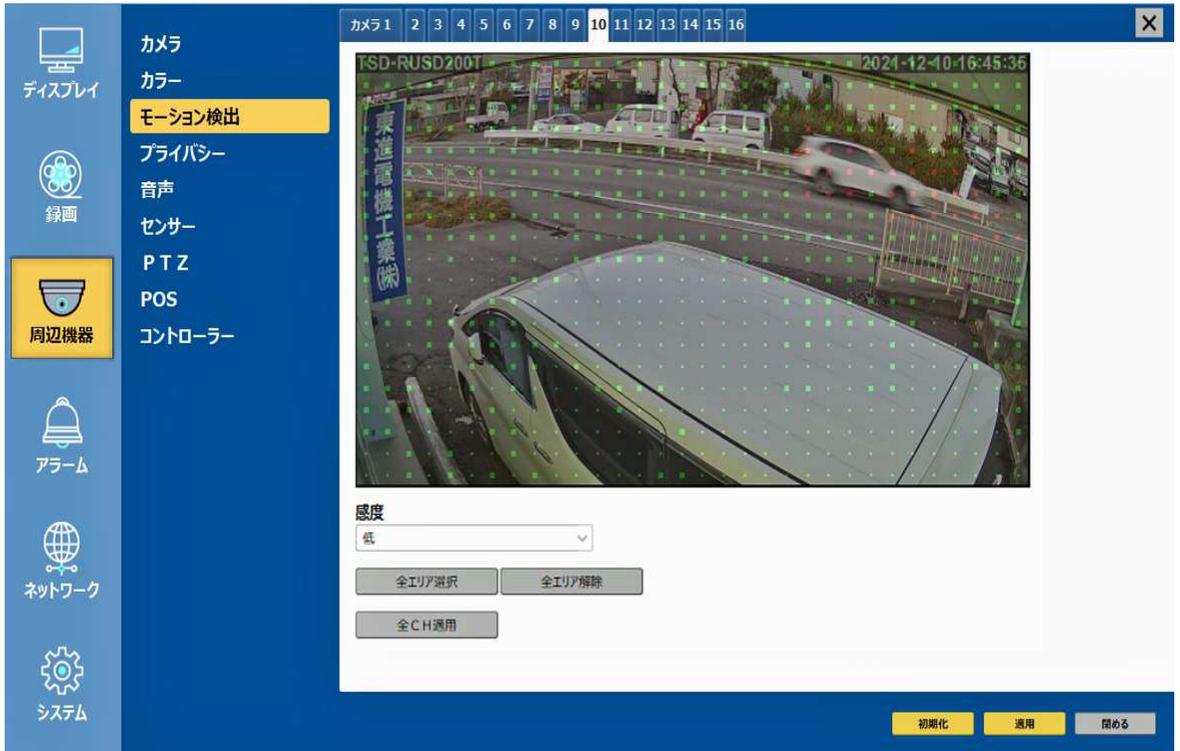
明るさ	カメラの明るさを調整
コントラスト	カメラのコントラストを調整
彩度	カメラの彩度を調整
色相	カメラの色相を調整
シャープネス	カメラのシャープネスを調整
初期化	初期の設定値へリセット
全 CH 適用	全てのチャンネルに同じ設定を適用

※IP カメラを接続しているチャンネルは、色調整ができません。

◆モーション検出(モーション検知領域と感度の設定)

モーション（動体）の検知領域と検出感度をチャンネル毎に設定します。

検知領域は、マウスのドラッグで設定します。

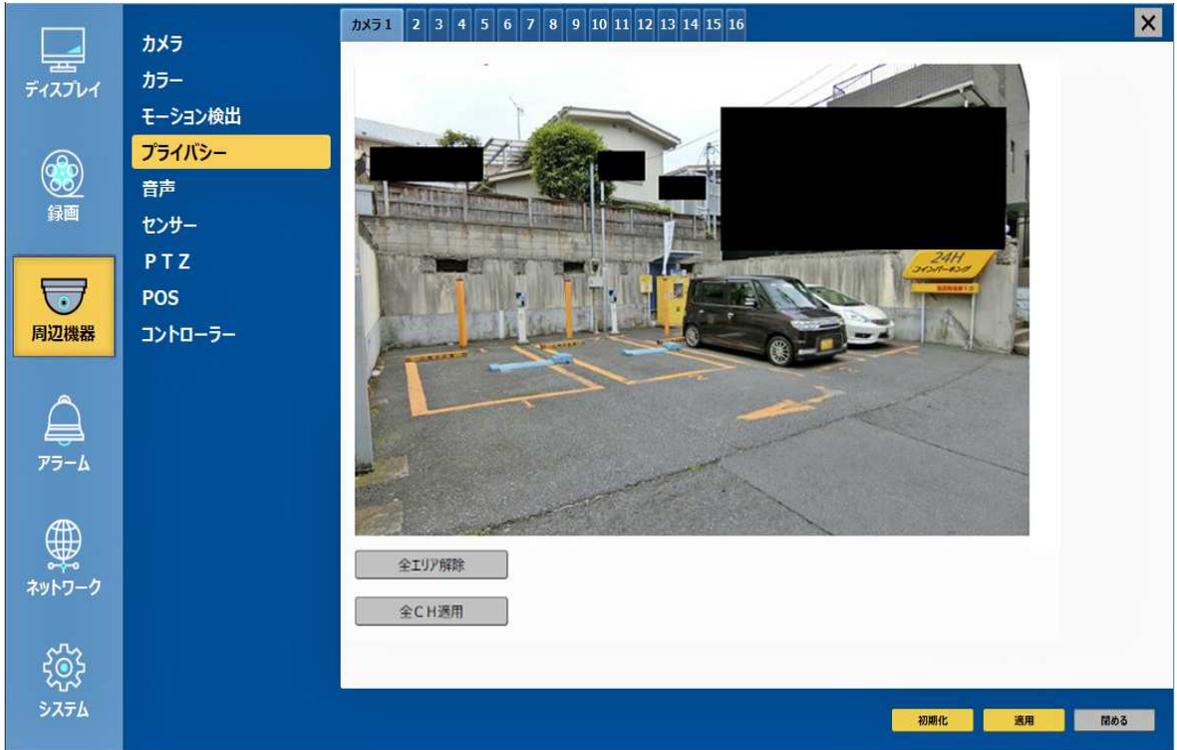


設定された検知領域は、緑色の丸で表示されます。モーションを検知した領域が、緑色から赤色の表示に変わります。

感度	検知感度を「高」「中」「低」より選択
全エリア選択	画面全体を検知領域に設定
全エリア解除	全ての検知領域を解除
全CH適用	全てのチャンネルに同じ設定を適用

◆プライバシー(プライバシー領域の設定)

プライバシー保護のため、領域を指定して画像の一部を非表示にする機能です。指定した領域は、黒く塗りつぶされます。プライバシー領域は、最大で4ヶ所まで設定することができます。マウスのドラッグで領域を指定します。

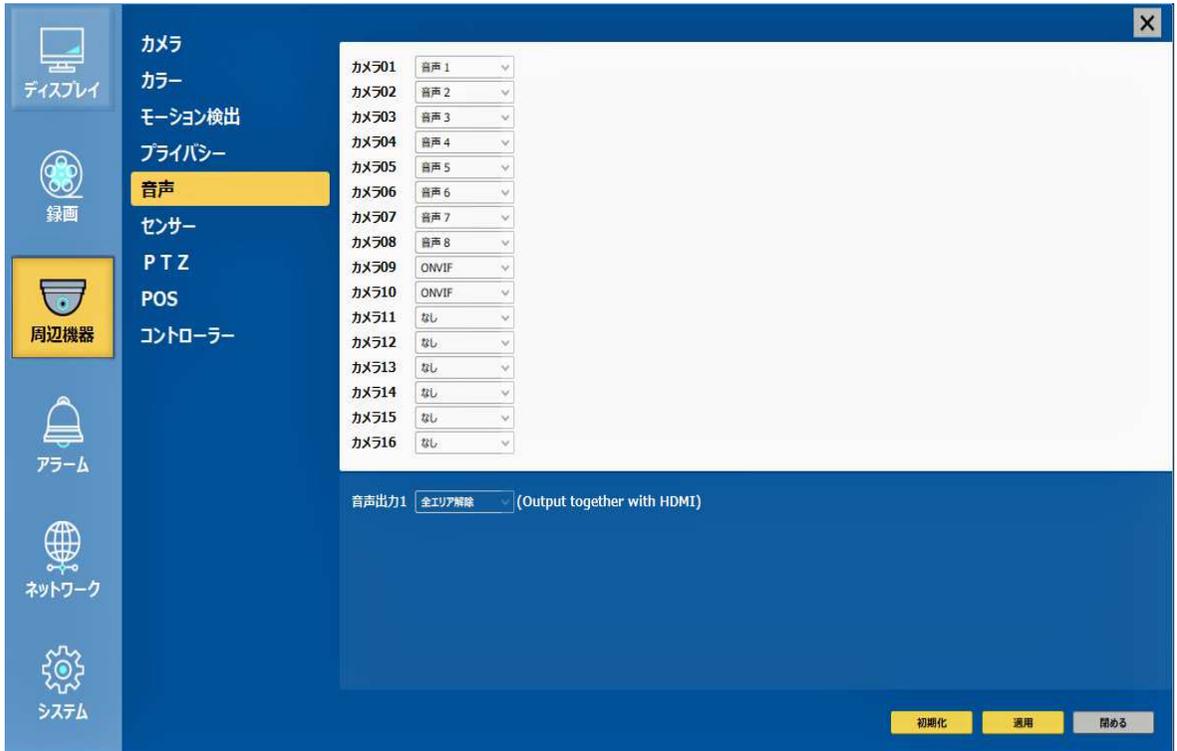


全エリア解除	全てのプライバシー領域を解除
全CH適用	全てのチャンネルに同じ設定を適用

※IPカメラを接続しているチャンネルは、プライバシー領域の設定ができません。

◆音声(音声チャンネルの割り当てと出力の設定)

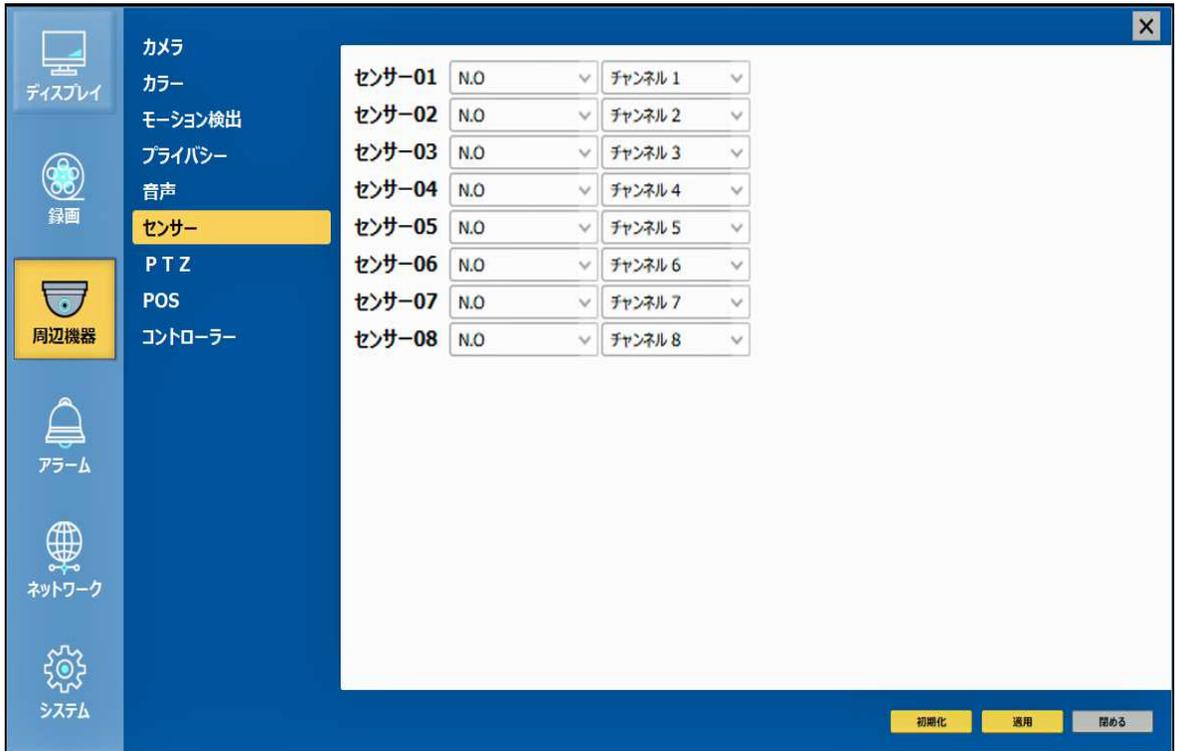
カメラのチャンネルへの音声入力の割り当てと、モニターに出力されるカメラのチャンネルを設定します。



チャンネル 01~08	カメラのチャンネル 1~16 に音声入力を割り当て 「音声 1(音声入力端子 1)」 「音声 2(音声入力端子 2)」 「音声 3(音声入力端子 3)」 「音声 4(音声入力端子 4)」 「音声 5(音声入力端子 5)」 「音声 6(音声入力端子 6)」 「音声 7(音声入力端子 7)」 「音声 8(音声入力端子 8)」 「なし」 「ONVIF(IP カメラ)」
音声出力 1/HDMI	ライブ画面のスピーカーに出力するカメラのチャンネルを「全エリア解除(音声出力無し)」 「チャンネル 1~16」より選択

◆センサー(外部機器接続端子に接続するセンサーの設定)

外部から検知信号を入力させる場合に接続するセンサーの方式の設定と、カメラのチャンネルにセンサーを割り当てます。



外部機器端子に接続するセンサー-01～08 の方式を「N.O(ノーマルオープン)」「N.C(ノーマルクローズ)」より選択します。

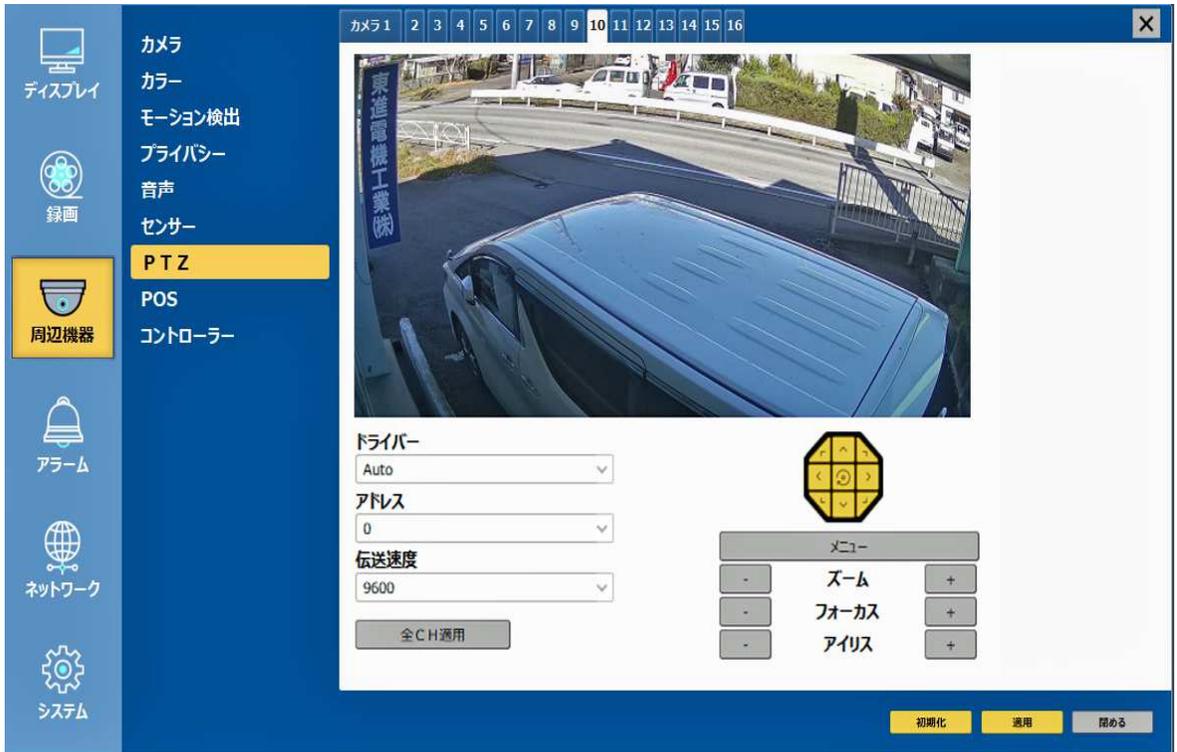
次にセンサー-01～08 をチャンネル 1～8 に割り当てます。

※外部センサーの接続方法については、83 ページをご確認ください。

◆PTZ(パン・チルト・ズームカメラの設定)

接続している PTZ カメラ・UTC 対応カメラの設定と動作確認を行います。

「UTC」に対応しているカメラの OSD メニューを遠隔から制御することができ、PTZ カメラの水平垂直旋回とズームの動作を制御することができます。



PTZ カメラを接続しているチャンネルを「カメラ 1」～「カメラ 16」より選択します。

ドライバー	接続している PTZ カメラのプロトコルを選択 ※「Auto」を選択すると、接続されている PTZ カメラのプロトコルを自動識別しますが、正常に動作しない場合は、適正なプロトコルを選択してください。
アドレス	接続している PTZ カメラのアドレスを選択
伝送速度	接続している PTZ カメラのプロトコルに合わせた伝送速度を選択
全 CH 適用	全てのチャンネルに同じ設定を適用
∧ ∨ < >	旋回動作の確認/メニュー画面での上下左右操作
メニュー	カメラのメニュー画面を表示/項目の決定
ズーム	ズーム動作の確認
フォーカス	焦点調整動作の確認
アイリス	アイリス調整動作の確認

※PTZ カメラが動作しない場合は、PTZ カメラの接続を再度確認してください。(83 ページ参照)

※PTZ カメラの仕様により、動作しない場合があります。

※カメラの OSD メニュー設定は、UTC 信号対応のカメラのみに有効です。

◆POS(POS レジとの接続設定)

POS レジと接続して、取り引き情報を同時に録画することができます。

チャンネル	POS に接続しているチャンネルを選択
伝送速度	POS の伝送速度を選択
データビット	POS のデータビットを選択 (7:7bit データ/8:8bit データ)
初めの文字	イベントが開始される最初の文字を入力
最後の文字	イベントが終了される最後の文字を入力
Ignore Word	文字列全体の画面で除外する文字を入力
Skip Text	文字列全体の画面で除外する文字の位置を入力 (ex Apple 文字省略 0~2 設定時 ple に出力)
追加行の数	最後の文字列出力後に、更に挿入される行数を入力 (0~4)
表示位置	画面に表示される文字の位置を「左上」「左下」「右上」「右下」より選択
テキストオーバーレイの長さ	POS 情報が画面に表示される時間を 60~120 秒より選択
テキストサイズ	画面に表示される文字のサイズを 12~24 より選択
テキストの色	画面に表示される文字の色を 6 色より選択

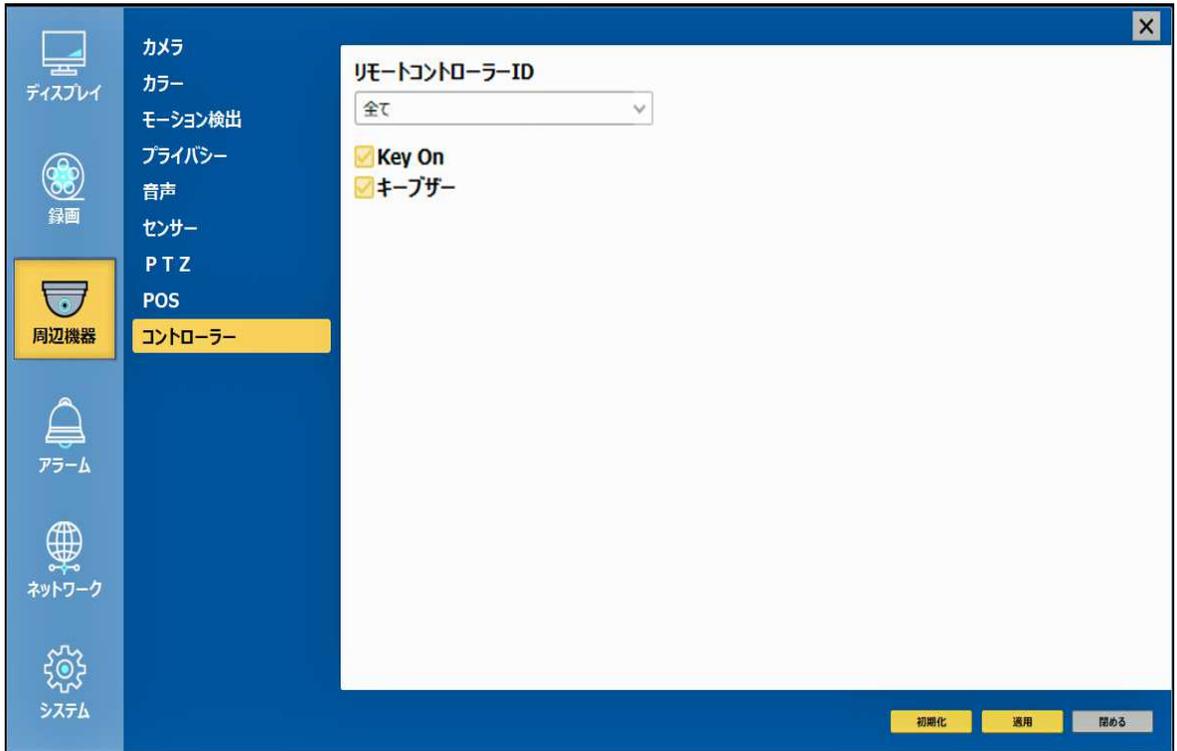
POS の設定情報を事前に確認してください。

USB ケーブルを使用して、POS レジと本機前面の USB ポートを接続します。

「アラーム」の「POS」を設定すると、取り引き情報がライブ画面に表示され、同時に録画されます。(54 ページ参照) ※日本国内での POS 機信号との連動はできません。

◆コントローラー(リモコンに関する設定)

本機が複数台同じ場所に設置される場合に、リモコンに ID を設定して 1 対 1 で操作をすることができます。



リモートコントローラーID	リモコンに設定する ID を「00」～「99」より選択
Key On	※本機では設定の必要はありません。
キーブザー	リモコン操作時のブザー音のオン/オフ

リモコン側の ID を「リモートコントローラーID」で設定した数字に合わせます。

リモコンを本機のリモコン受光部に向け、「ALL」ボタンを押した後に、設定した ID の数字のボタンを押します。

<アラーム> センサー/モーション/ビデオロス/キャプチャ/HDD/アラーム

イベント(外部センサー検知/モーション検知/POS 入力/ビデオロスなど)発生時に外部機器接続端子から外部機器に出力される信号の設定とアラーム動作の設定を行います。

◆センサー(外部センサーによるイベント発生時のアラーム動作設定)

外部機器接続端子に接続したセンサーからの信号入力時のアラームの動作を選択します。

	アラーム	ブザー	ポップアップ		電子メール		プリセット
	1		メイン	スポット	1	2	
カメラ01	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	▼				
カメラ02	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	▼
カメラ03	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	▼
カメラ04	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	▼
カメラ05	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	▼
カメラ06	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	▼
カメラ07	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	▼
カメラ08	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	▼
カメラ09	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	▼
カメラ10	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	▼
カメラ11	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	▼
カメラ12	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	▼
カメラ13	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	▼
カメラ14	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	▼
カメラ15	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	▼
カメラ16	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	▼

発生したセンサーのイベントを持続時間だけポップアップが発生させます。
 発生したポップアップをすぐに解除して、既存の分割モードに戻ります。

初期化 適用 閉める

アラーム 1	外部機器接続端子の RELAY 出力に接続しているアラーム機器が動作
ブザー	内蔵ブザー音が鳴動
ポップアップメイン	モニターの画面を 1 画面表示
ポップアップスポット	スポット映像出力端子に接続しているモニターの画面を 1 画面表示
電子メール	特定のメールアドレスにメールを送信
プリセット	PTZ カメラを自動旋回 (20~22 ページ参照)

外部センサーと接続しているカメラのチャンネルを選択してください。

※「カメラ 9」～「カメラ 16」の設定はできません。

※外部センサーが動作しない場合は、センサーの方式を再度確認してください。

※外部センサーとアラーム機器の接続方法については、83 ページをご確認ください。

※電子メールを送信する場合は、「ネットワーク」設定の「電子メール」を設定してください。
(62 ページ参照)

※プリセットを動作させる場合は、「PTZ」設定の「プリセット」で、プリセットポジションを事前に設定してください。(20～22 ページ参照)

センサー(カメラ 1) - プリセット

カメラ 1	カメラ 9
なし	なし
カメラ 2	カメラ 10
なし	なし
カメラ 3	カメラ 11
なし	なし
カメラ 4	カメラ 12
なし	なし
カメラ 5	カメラ 13
なし	なし
カメラ 6	カメラ 14
なし	なし
カメラ 7	カメラ 15
なし	なし
カメラ 8	カメラ 16
なし	なし

確認 キャンセル

「カメラ 1」～「カメラ 8」にイベントが発生した場合に自動旋回するプリセットポジションを「プリセット 1」～「プリセット 32」より設定します。

※「カメラ 9」～「カメラ 16」の設定はできません。

◆モーション(モーション検出時のアラーム動作設定)

モーション検出時のアラームの動作を選択します。

	アラーム	ブザー	ポップアップ		電子メール		プリセット
	1		メイン	スポット	1	2	
カメラ01	<input type="checkbox"/>						
カメラ02	<input type="checkbox"/>						
カメラ03	<input type="checkbox"/>						
カメラ04	<input type="checkbox"/>						
カメラ05	<input type="checkbox"/>						
カメラ06	<input type="checkbox"/>						
カメラ07	<input type="checkbox"/>						
カメラ08	<input type="checkbox"/>						
カメラ09	<input type="checkbox"/>						
カメラ10	<input type="checkbox"/>						
カメラ11	<input type="checkbox"/>						
カメラ12	<input type="checkbox"/>						
カメラ13	<input type="checkbox"/>						
カメラ14	<input type="checkbox"/>						
カメラ15	<input type="checkbox"/>						
カメラ16	<input type="checkbox"/>						

アラーム 1	外部機器接続端子の RELAY 出力に接続しているアラーム機器が動作
ブザー	内蔵ブザー音が鳴動
ポップアップメイン	モニターの画面を 1 画面表示
ポップアップスポット	スポット映像出力端子に接続しているモニターの画面を 1 画面表示
電子メール	特定のメールアドレスにメールを送信
プリセット	PTZ カメラを自動旋回 (20~22 ページ参照)

モーション検出を設定しているカメラのチャンネルを選択してください。

※モーション検出の設定方法については、40 ページをご確認ください。

※電子メールを送信する場合は、「ネットワーク」設定の「電子メール」を設定してください。

(62 ページ参照)

※プリセットを動作させる場合は、「PTZ」設定の「プリセット」で、プリセットポジションを事前に設定してください。(20～22 ページ参照)

モーション(カメラ 1) - プリセット

カメラ 1	カメラ 9
なし	なし
カメラ 2	カメラ 10
なし	なし
カメラ 3	カメラ 11
なし	なし
カメラ 4	カメラ 12
なし	なし
カメラ 5	カメラ 13
なし	なし
カメラ 6	カメラ 14
なし	なし
カメラ 7	カメラ 15
なし	なし
カメラ 8	カメラ 16
なし	なし

確認 キャンセル

カメラ 1～カメラ 16 にイベントが発生した場合に自動巡回するプリセットポジションを「プリセット 1」～「プリセット 32」より設定します。

◆モーション+センサー(外部センサー入力+モーション検出時のアラーム動作設定)

外部機器接続端子に接続されているセンサーからの信号入力時または、モーション検出時のアラームの動作を選択します。

	アラーム	ブザー	ポップアップ		電子メール		プリセット
	1		メイン	スポット	1	2	
カメラ01	<input type="checkbox"/>						
カメラ02	<input type="checkbox"/>						
カメラ03	<input type="checkbox"/>						
カメラ04	<input type="checkbox"/>						
カメラ05	<input type="checkbox"/>						
カメラ06	<input type="checkbox"/>						
カメラ07	<input type="checkbox"/>						
カメラ08	<input type="checkbox"/>						
カメラ09	<input type="checkbox"/>						
カメラ10	<input type="checkbox"/>						
カメラ11	<input type="checkbox"/>						
カメラ12	<input type="checkbox"/>						
カメラ13	<input type="checkbox"/>						
カメラ14	<input type="checkbox"/>						
カメラ15	<input type="checkbox"/>						
カメラ16	<input type="checkbox"/>						

アラーム 1	外部機器接続端子の RELAY 出力に接続しているアラーム機器が動作
ブザー	内蔵ブザー音が鳴動
ポップアップメイン	モニターの画面を 1 画面表示
ポップアップスポット	スポット映像出力端子に接続しているモニターの画面を 1 画面表示
電子メール	特定のメールアドレスにメールを送信
プリセット	PTZ カメラを自動旋回 (20~22 ページ参照)

センサーと接続しているカメラのチャンネル「カメラ 1」～「カメラ 8」または、モーション検出設定をしているチャンネルを選択してください。

※センサーが動作しない場合は、センサーの方式を再度確認してください。

※外部センサーとアラーム機器の接続方法については、83 ページをご確認ください。

※モーション検出の設定方法については、40 ページをご確認ください。

※電子メールを送信する場合は、「ネットワーク」設定の「電子メール」を設定してください。
(62 ページ参照)

※プリセットを動作させる場合は、「PTZ」設定の「プリセット」で、プリセットポジションを事前に設定してください。(20～22 ページ参照)

モーション+センサー(カメラ 1) - プリセット

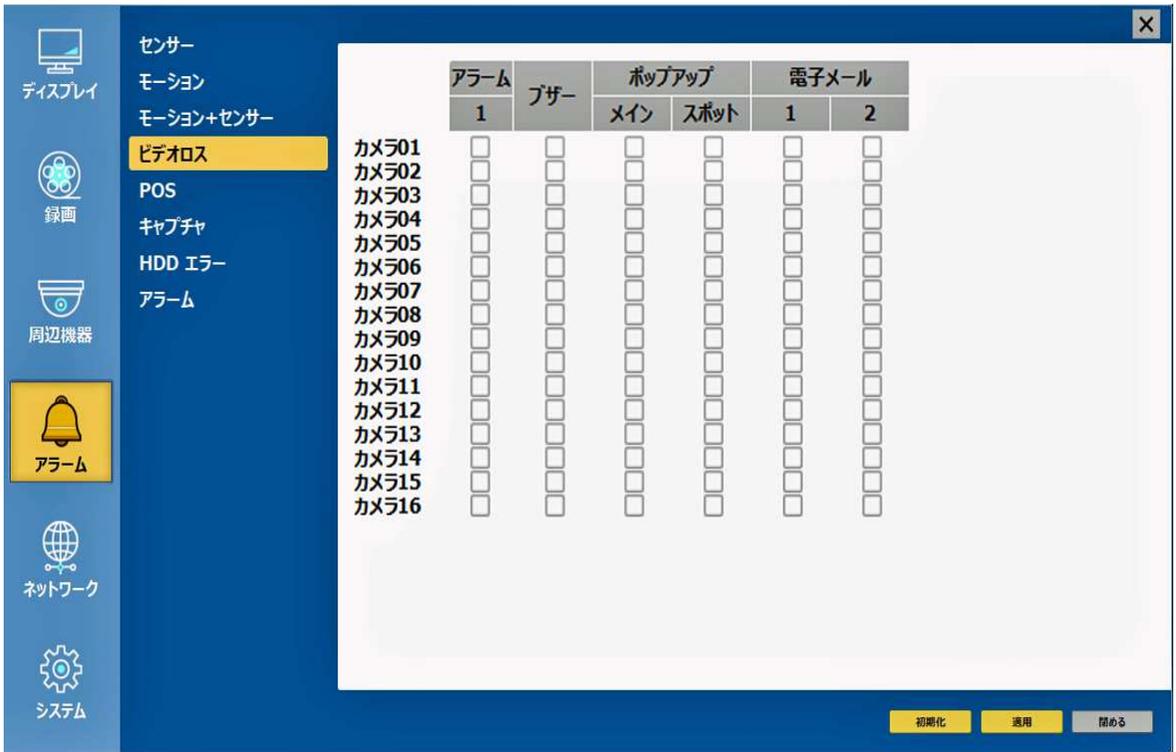
カメラ 1	カメラ 9
なし	なし
カメラ 2	カメラ 10
なし	なし
カメラ 3	カメラ 11
なし	なし
カメラ 4	カメラ 12
なし	なし
カメラ 5	カメラ 13
なし	なし
カメラ 6	カメラ 14
なし	なし
カメラ 7	カメラ 15
なし	なし
カメラ 8	カメラ 16
なし	なし

確認 キャンセル

「カメラ 1」～「カメラ 16」にイベントが発生した場合に自動旋回するプリセットポジションを「プリセット 1」～「プリセット 32」より設定します。

◆ビデオロス(ビデオロス時のアラーム動作設定)

カメラの映像が途切れた場合のアラームの動作を選択します。



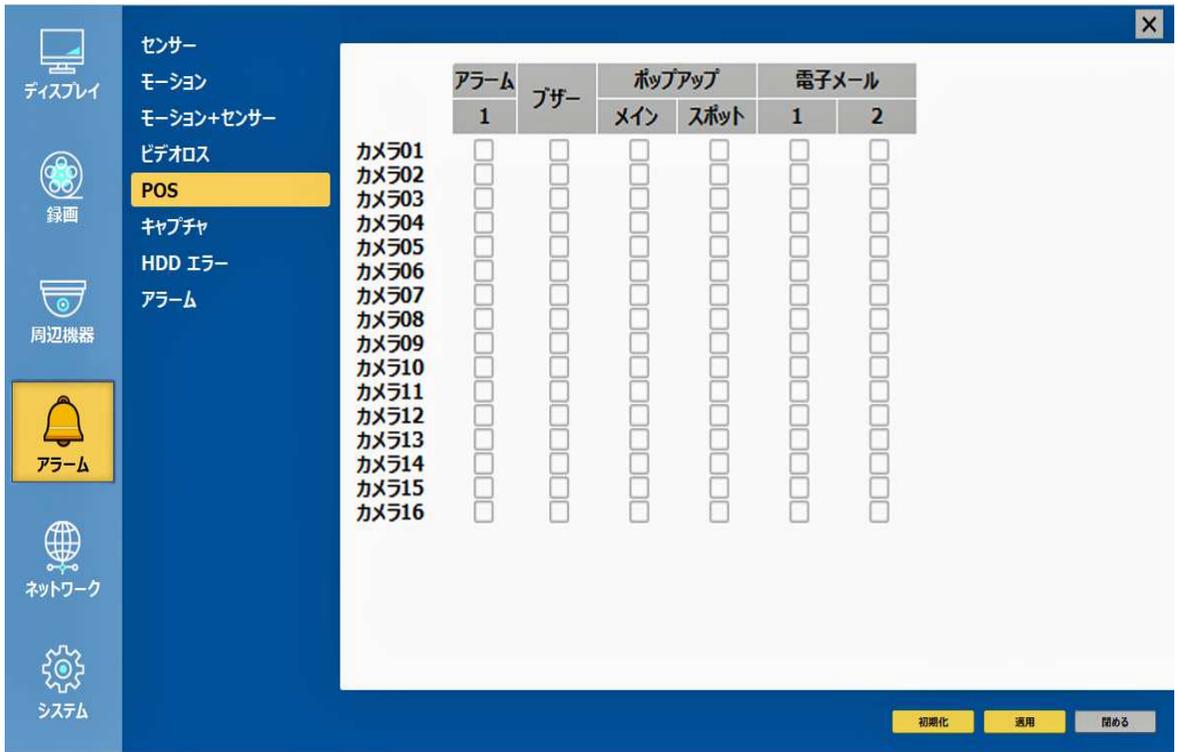
アラーム 1	外部機器接続端子の RELAY 出力に接続しているアラーム機器が動作
ブザー	内蔵ブザー音が鳴動
ポップアップメイン	モニターの画面を 1 画面表示
ポップアップスポット	スポット映像出力端子に接続しているモニターの画面を 1 画面表示
電子メール	特定のメールアドレスにメールを送信

ビデオロス時にアラームを出力するチャンネルを選択してください。

※電子メールを送信する場合は、「ネットワーク」設定の「電子メール」を設定してください。
(62 ページ参照)

◆POS(POSからの信号入力時のアラーム動作の設定)

POS レジからの信号入力時のアラームの動作を選択します。



アラーム 1	外部機器接続端子の RELAY 出力に接続しているアラーム機器が動作
ブザー	内蔵ブザー音が鳴動
ポップアップメイン	モニターの画面を 1 画面表示
ポップアップスポット	スポット映像出力端子に接続しているモニターの画面を 1 画面表示
電子メール	特定のメールアドレスにメールを送信

POS に接続しているチャンネルを選択してください。

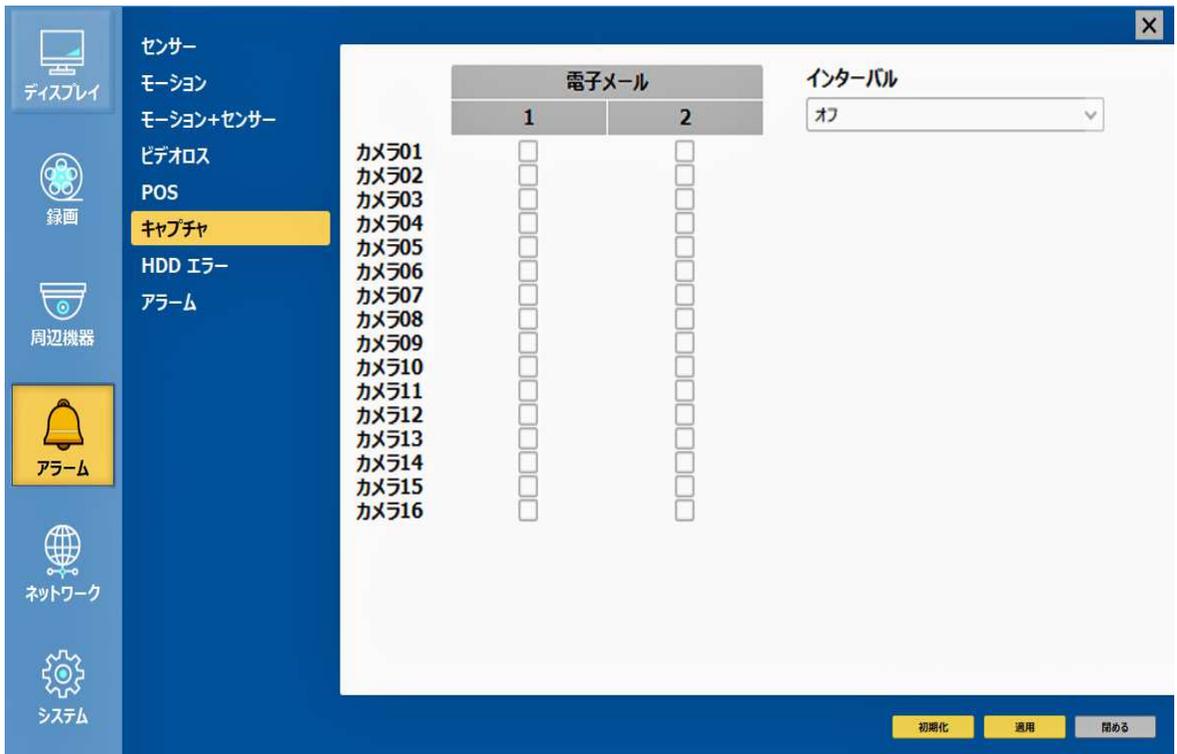
※POS の接続と設定方法については、45 ページをご確認ください。

※電子メールを送信する場合は、「ネットワーク」設定の「電子メール」を設定してください。
(62 ページ参照)

※日本国内での POS 機信号との連動はできません。

◆キャプチャ(静止画をメール送信)

設定した周期で静止画をメール送信します。

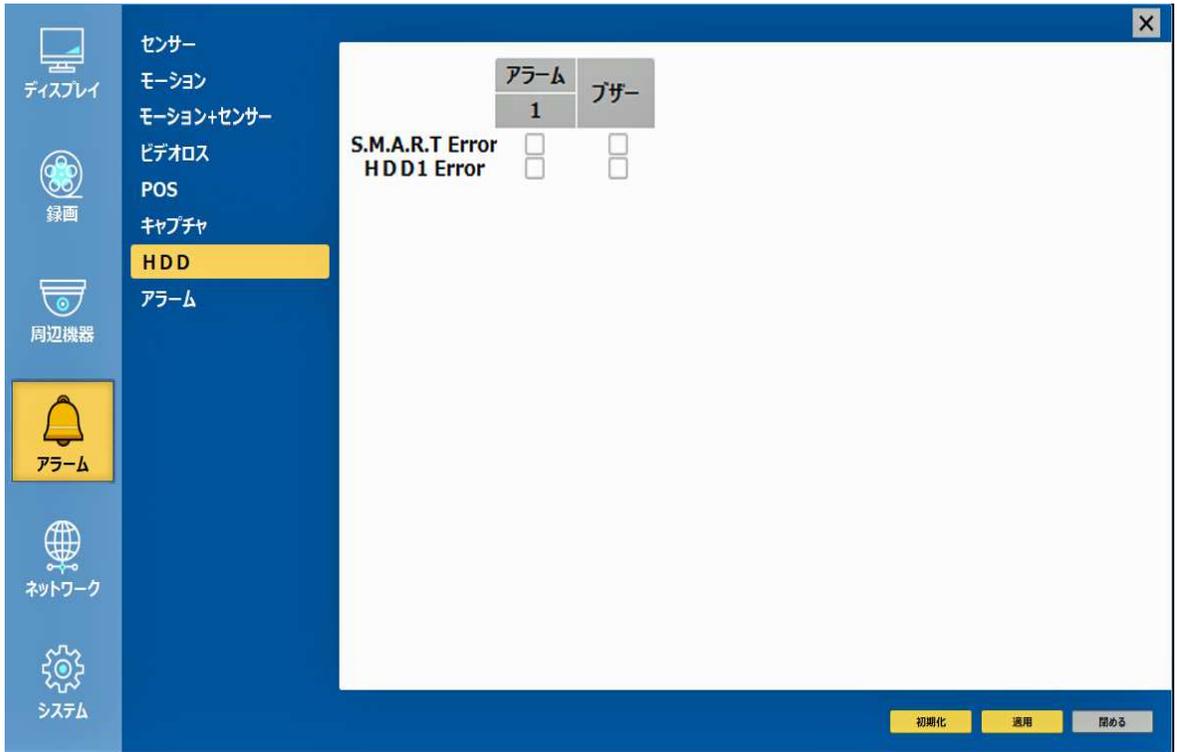


カメラ 01～16	静止画をメール送信するチャンネルを選択
電子メール	メールの送信先を選択
インターバル	メール送信の間隔を 1～24 時間より選択

※事前に「ネットワーク」設定の「電子メール」を設定してください。(62 ページ参照)

◆HDD(ハードディスクエラー発生時の動作設定)

ハードディスクに異常が発生した場合のアラームの動作を設定します。



S.M.A.R.T Error	ハードディスクの自己診断結果の異常
HDD1 Error	ハードディスクの温度上昇などの動作の異常
アラーム 1	外部機器接続端子の RELAY 出力に接続しているアラーム機器が動作
ブザー	内蔵ブザー音が鳴動

※事前に「システム」設定の「S.M.A.R.T」を設定してください。(67 ページ参照)

◆アラーム(アラーム動作の継続時間設定)

イベント発生時のアラーム動作の継続時間を設定します。

アラーム 01(アラーム 1 の設定)

継続時間	外部機器接続端子の RELAY 出力に接続しているアラーム機器が動作する時間を 5～60 秒より選択
名前	外部機器接続端子の RELAY 端子から出力されるアラーム信号に名前を設定

継続時間

ブザー	ブザーの鳴動時間を 5～60 秒より選択
ポップアップ	ポップアップの表示時間を 5～60 秒より選択
スポットポップアップ	スポットポップアップの表示時間を 5～60 秒より選択
プリセット	プリセットの動作時間を 5～60 秒より選択

電子メール

インターバル	メールを送信する時間の間隔を 1 秒～5 分より選択
画像を追加	イベント発生時の静止画をメールで送信
スケジュール	設定した「開始時刻」～「終了時刻」の間だけメールを送信
開始時刻/終了時刻	スケジュールの開始時刻と終了時刻を設定

<ネットワーク> アドレス/ポート/DDNS/マジック IP/電子メール

ネットワーク接続についての設定を行います。

遠隔監視の方法については、別冊の取扱説明書「遠隔監視編」をご確認ください。

◆アドレス(ネットワーク情報の設定)

遠隔監視をするためのネットワーク情報を設定します。

The screenshot shows a web-based configuration interface for network settings. On the left is a vertical sidebar with icons for 'ディスプレイ', '録画', '周辺機器', 'アラーム', 'ネットワーク', and 'システム'. The 'ネットワーク' (Network) icon is highlighted in yellow. The main content area is titled 'アドレス' (Address) and contains several input fields and checkboxes. The 'DVR名' field contains 'DVR 1'. The 'MACアドレス' field contains '00:09:1b:34:50:3c'. The 'タイプ' (Type) dropdown menu is set to 'イーサネット'. The 'DHCP' checkbox is checked. The 'IPアドレス' field contains '192.168.1.15'. The 'サブネットマスク' (Subnet Mask) field contains '255.255.255.0'. The 'ゲートウェイ' (Gateway) field contains '192.168.1.1'. The 'DNS 自動取得' (DNS Auto-Obtain) checkbox is checked. The 'DNS IP' field contains '168.126.63.1'. At the bottom right of the interface are three buttons: '初期化' (Reset), '適用' (Apply), and '閉める' (Close).

DVR 名	ネットワーク接続に使用する名前を設定
MAC アドレス	本機の MAC アドレスを表示
タイプ	イーサネット固定
DHCP	接続中の LAN 情報を読み込んで、IP アドレス/サブネットマスク/ゲートウェイを自動で割り当て
IP アドレス	LAN 内で使用する本機の IP アドレスを入力(自動割り当てしない場合)
サブネットマスク	サブネットマスクの IP アドレスを入力(自動割り当てしない場合)
ゲートウェイ	ゲートウェイの IP アドレスを入力(自動割り当てしない場合)
DNS 自動取得	DNS の IP アドレスを自動で取得
DNS IP	DNS の IP アドレスを入力(自動取得しない場合)

◆ポート(各ポートの設定)

ストリーミング/検索/設定/Web/RTSP に使用する各ポートの設定を行います。

The screenshot shows a web-based configuration interface for network settings. On the left is a navigation menu with icons for 'ディスプレイ' (Display), '録画' (Recording), '周辺機器' (Peripheral Devices), 'アラーム' (Alarm), 'ネットワーク' (Network), and 'システム' (System). The 'ネットワーク' (Network) menu item is highlighted. The main content area is titled 'ポート' (Ports) and contains the following settings:

- ストリーミング** (Streaming): 8000 (1000 ~ 40000)
- 検索** (Search): 8000 (1000 ~ 40000)
- 設定** (Settings): 8000 (1000 ~ 40000)
- Web, ONVIF**: 80 (80, 1000 ~ 40000)
- RTSP**: 554 (554, 1000 ~ 40000)
- uPNP**: uPNP (with a 'UPNPテスト' button)
- ステータス** (Status): A grey bar representing the test result.

At the bottom right of the interface are three buttons: '初期化' (Reset), '適用' (Apply), and '閉める' (Close).

ストリーミング	ストリーミングに使用するポートを設定
検索	検索に使用するポートを設定
設定	設定に使用するポートを設定
Web, ONVIF	ウェブ接続に使用するポートを設定
RTSP	RTSP のポートを入力
uPNP	使用できるポートを自動で割り当て
UPNP テスト	UPNP のテスト
ステータス	UPNP のテスト結果を表示

※ネットワーク遠隔監視で「DDNS」または、「固定 IP アドレス」を使用する場合は、ブロードバンドルーターで、ストリーミング/検索/設定/Web に設定したポート番号のポート開放設定をする必要があります。

◆DDNS(ダイナミック DNS の設定)

DDNS は、プロバイダーから動的に割り当てられる IP アドレスが変更になった場合に、新しい IP アドレスを DNS サーバーへ通知して、固定のドメインに繋ぐ機能です。

ルーターのグローバル IP アドレスは、度々変更されるので、固定 IP アドレスを取得していない場合に DDNS を使用します。

The screenshot shows a web-based configuration interface for DDNS. On the left is a vertical navigation menu with icons and labels: ディスプレイ (Display), 録画 (Recording), 周辺機器 (Peripheral Devices), アラーム (Alarm), ネットワーク (Network), and システム (System). The 'ネットワーク' (Network) menu item is highlighted in yellow. The main content area is titled 'DDNSタイプ' (DDNS Type) and contains the following fields and controls:

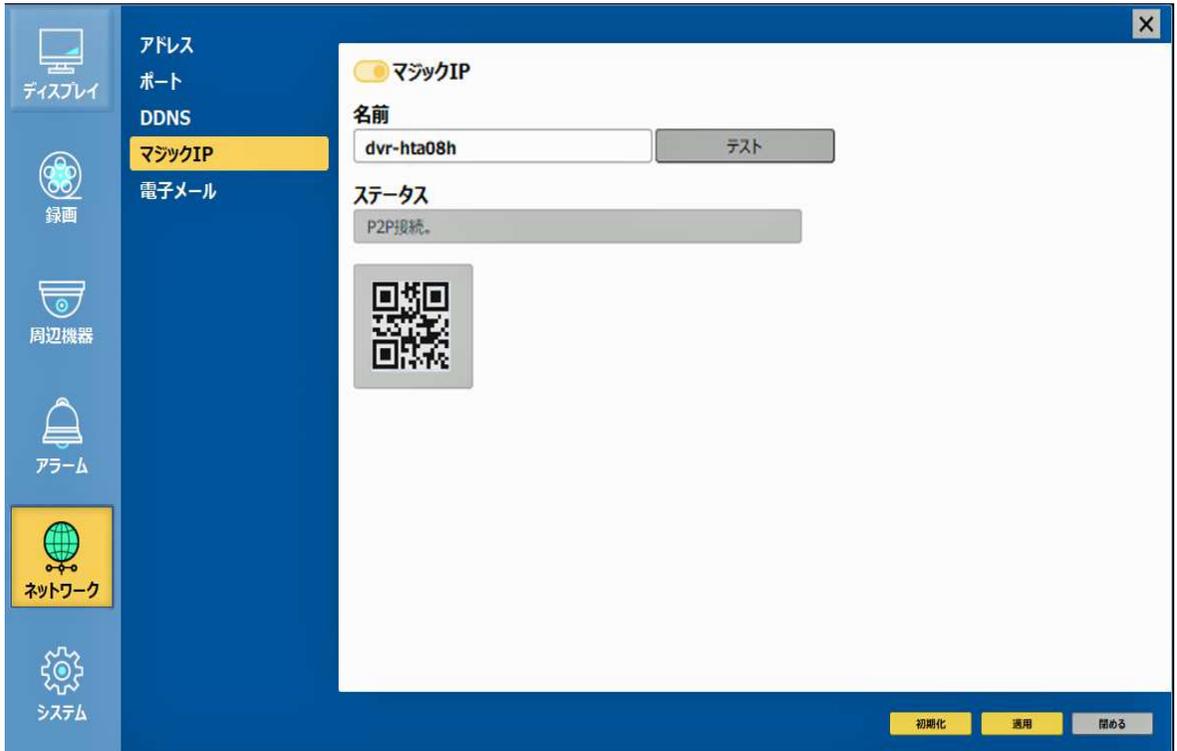
- DDNSタイプ**: A dropdown menu currently set to 'なし' (None).
- ドメイン名**: A text input field for the domain name.
- 継続時間**: A dropdown menu currently set to '1 時間' (1 hour).
- DDNS接続テスト**: A button to perform a connection test.
- ステータス**: A text area for displaying the test results.

At the bottom right of the interface, there are three buttons: '初期化' (Reset), '適用' (Apply), and '閉める' (Close).

DDNS タイプ	「dvrinside.com」を選択 ※「dvrinside.com」が専用の無償 DDNS となります。
ドメイン名	自動的にドメイン名を表示
継続時間	DDNS サーバーと同期させる間隔を 5 分～1 日の間で設定
DDNS 接続テスト	DDNS の接続テスト
ステータス	DDNS の接続テストの結果を表示

◆マジック IP(P2P の設定)

生成される QR コードをスマートフォンの専用アプリでスキャンして、簡単にネットワークに接続することができます。



マジック IP	P2P 接続の有効/無効
名前	P2P 接続に使用する ID を設定 ※ID は、8 文字以上 32 文字以下で設定してください。
テスト	テストに成功すると、自動的に QR コードを生成
ステータス	ネットワークの接続状況を表示

※専用アプリの使用方法は、別冊の取扱説明書「遠隔監視編」をご確認ください。

◆電子メール(E-mail 送信の設定)

検出されたイベント情報をメール送信する機能です。

電子メール・オン	メール送信の有効/無効を設定
受信者	受信者(電子メール 1/電子メール 2)のメールアドレスを入力
送信者	送信者のメールアドレスを入力
SMTP サーバー	送信元の SMTP サーバーを入力
ポート	送信元のメールポートを入力
認証	メール送信の認証についての有効/無効
SSL/TLS	メール送信の SSL/TLS 証明書についての有効/無効
アカウント	送信者のメールアカウントを入力
パスワード	送信者のメールアカウントパスワードを入力
電子メールテスト	メール送信のテスト

※SMTP サーバーや送信ポート、SSL/TLS 等は、メールアドレスを管理するプロバイダーへお問合せください。

<システム> 日付・時間/アカウント/HDD/S.M.A.R.T/システムログ 自動再起動/システム設定

システムの管理についての設定を行います。

◆日付/時間(日時に関する設定)

タイムゾーン・日時・タイムサーバーの設定を行います。

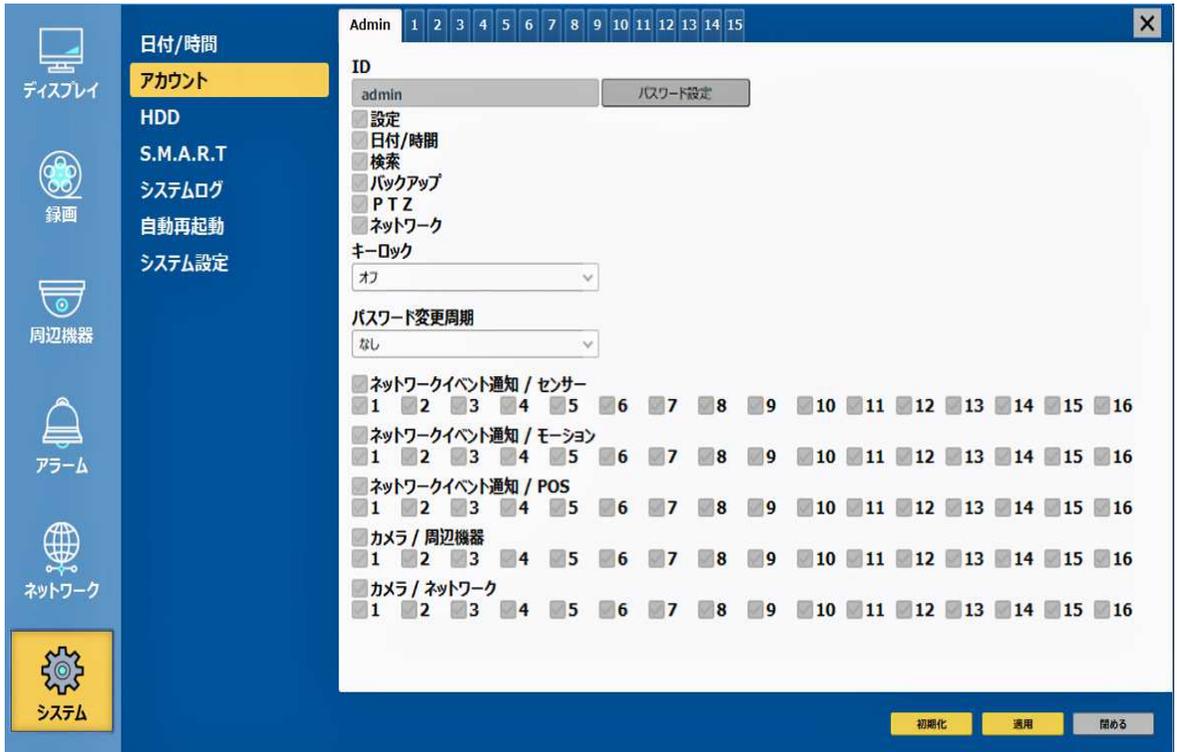


The screenshot shows the '日付/時間' (Date/Time) settings window. The sidebar on the left includes icons for 'ディスプレイ' (Display), '録画' (Recording), '周辺機器' (Peripheral Devices), 'アラーム' (Alarm), 'ネットワーク' (Network), and 'システム' (System). The main content area is divided into sections: 'タイムゾーン' (Time Zone) with a dropdown menu set to 'GMT+09:00 Osaka, Sapporo, Tokyo'; 'サマータイム' (Daylight Saving Time) with an unchecked checkbox; '日付' (Date) with a date picker set to '2021/12/15'; '時間' (Time) with a time picker set to '13:56:02'; 'NTPサーバー' (NTP Server) with a dropdown menu set to 'time.google.com' and a text input field containing 'time.google.com'; and '時間連動周期' (Time Synchronization Cycle) with a dropdown menu set to '1日' and a '時間同期' (Time Synchronization) button. At the bottom right, there are three buttons: '初期化' (Reset), '適用' (Apply), and '閉める' (Close).

タイムゾーン	設置する国に合わせてタイムゾーンを選択 ※日本では、「GMT+09:00」に設定します。
サマータイム	夏時間の有効/無効を設定 ※日本では、設定の必要はありません。
日付	現在の日付を設定
時間	現在の時刻を設定
NTPサーバー	時刻を同期させるタイムサーバーのアドレスを選択 「time.google.com」「time.windows.com」など ※ネットワークとの接続が必要です。 ※タイムゾーンを間違いなく設定してください。
時間連動周期	タイムサーバーとの同期のサイクルを 12 時間～1 週間より設定
時間同期	システム間の時刻をタイムサーバーと同期

◆アカウント(ユーザー権限の設定)

管理者権限とユーザー毎のパスワード、操作権限、イベント通知権限の設定を行います。



ユーザーは、15人まで登録が可能です。チェックを入れると権限が許可になります。

ID	ユーザーIDを設定 ※「admin」は管理者なのでIDの変更はできません。
パスワード設定	ログインパスワードを設定 ※ユーザー権限の設定には、必ずパスワードが必要です。
設定	メニュー設定の変更権限
日付/時間	日時の変更権限
検索	録画データの再生権限
バックアップ	録画データのバックアップ権限
PTZ	PTZカメラの操作権限
ネットワーク	ネットワーク接続の権限
キーロック	ユーザー毎に自動ロック時間を設定
パスワード変更周期	パスワードの変更周期を「なし」または1ヶ月～3ヶ月より設定
ネットワークイベント通知/センサー	センサー信号入力時にカメラ毎のイベント通知を受ける権限
ネットワークイベント通知/モーション	モーション検出にカメラ毎のイベント通知を受ける権限
ネットワークイベント通知/POS	POS信号入力時にカメラ毎のイベント通知を受ける権限
カメラ/周辺機器	カメラ毎のライブ映像の視聴権限
カメラ/ネットワーク	カメラ毎のネットワーク遠隔監視による視聴権限

●パスワードの設定

「Change password」を選択すると、パスワード入力画面が表示されます。



現在のパスワードを入力して「確認」を選択します。(初期設定は空白)



新しいパスワードを入力して「確認」を選択します。



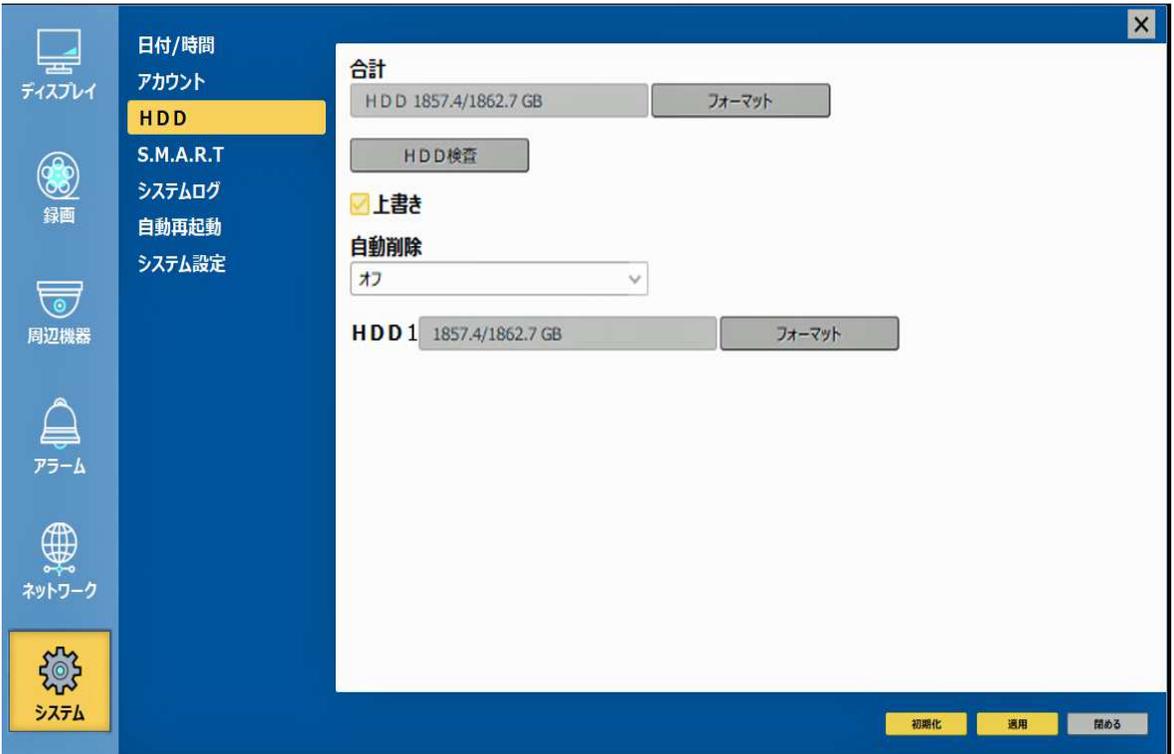
新しいパスワードを再度入力し、「確認」を選択して設定終了です。

パスワードは、大文字の英字・小文字の英字・数字・記号から3つ以上を組み合わせた10文字以上で設定してください。

※設定したパスワードは、絶対に忘れないようにしてください。

◆HDD(ハードディスク設定)

フォーマット、上書き録画などのハードディスクに関する設定を行います。



合計	全てのハードディスクの合計の使用量と合計の全容量を表示 「フォーマット」で全てのハードディスクを初期化
HDD 検査	ハードディスクに異常がないか検査を実行 ※検査動作中は、録画が停止しますので、ご注意ください。
上書き	録画データの上書きの有効/無効を設定
自動削除	録画データを定期的に削除 「1日」～「14ヶ月」より選択
HDD1	ハードディスクの使用量と全容量を表示 「フォーマット」でハードディスクを初期化

※本機では、「HDD1」と「合計」の内容は同じです。

◆S.M.A.R.T(ハードディスクの状態確認)

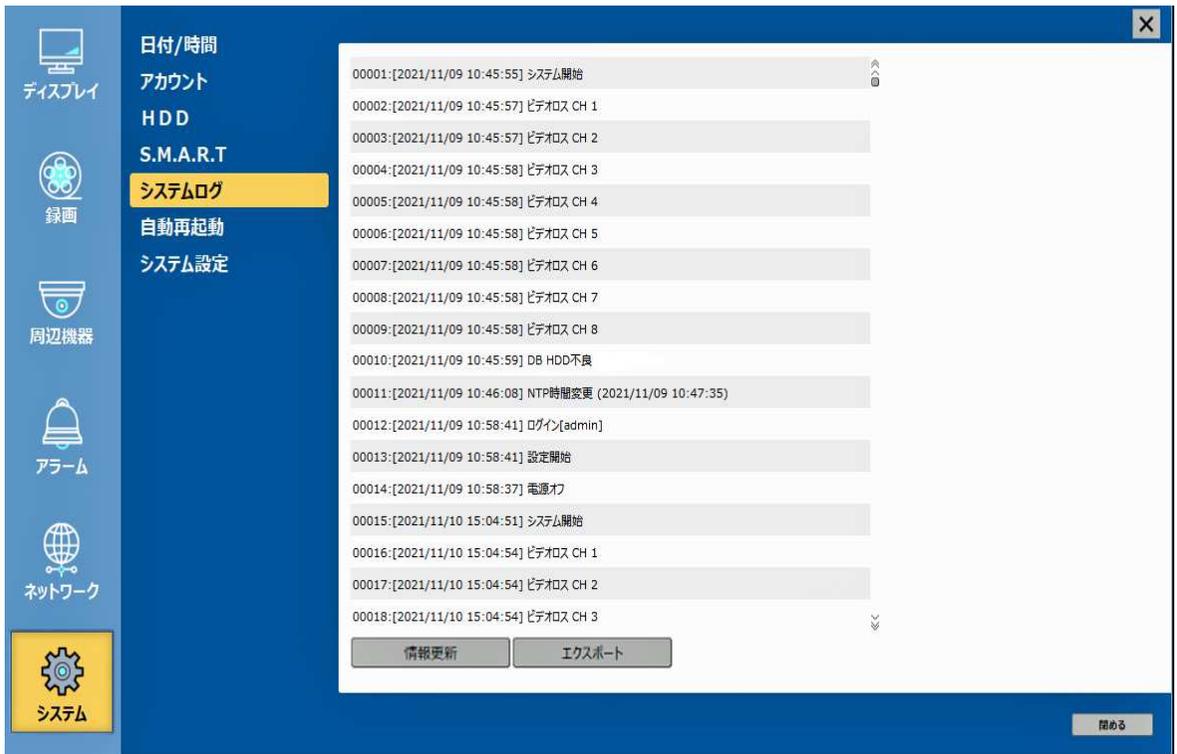
ハードディスクの状態を自動的に自己診断して知らせる機能です。



S.M.A.R.T チェックオン	S.M.A.R.T 機能の有効/無効を設定
曜日選択	状態確認を実行する曜日を選択
ブートメッセージ	設定したエラーの発生数により、メッセージを画面に表示
時間選択	ハードディスクの温度状態を確認する間隔を 30 分～24 時間より選択
制限	ハードディスクの温度上限値を 10～70℃より選択 ※温度上限値に達した場合は、画面にメッセージが表示され、シャットダウンの動作に入ります。
HDD1	エラー発生時または、温度上限値に達した場合の状態を表示

◆システムログ(システム管理ログの確認)

システム管理ログの確認と USB メモリーへのエクスポートを行います。



情報更新	最新のシステムログ情報に更新
エクスポート	全てのログ情報を txt ファイルにて USB メモリーへ保存

「エクスポート」を選択すると、確認画面が表示されます。



保存するログの名前を確認して「確認」を選択します。

※USB メモリーが正しく接続されていることを確認してください。

◆自動再起動

設定したスケジュールで自動的に定期的な再起動をします。

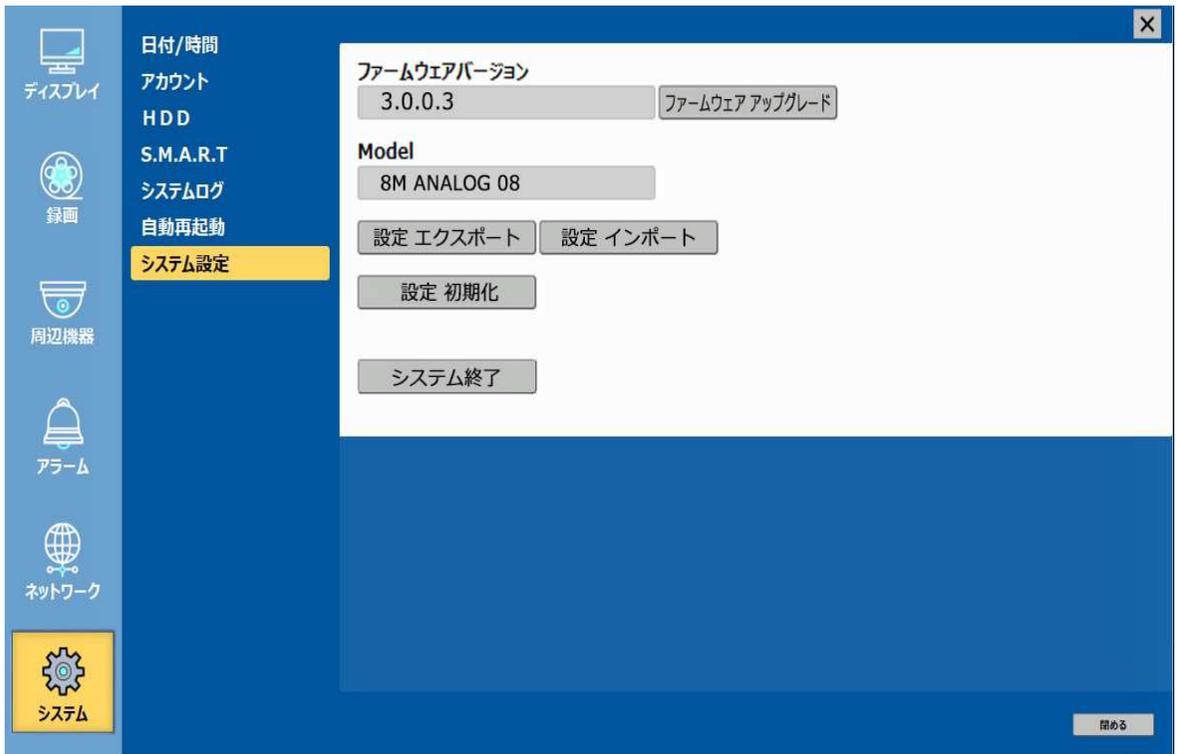
再起動をすると、全ての設定とデータがメモリーから更新されるので、最適な状態になります。



自動再起動	自動再起動機能の有効/無効を設定
期間	自動再起動のサイクルを1週間ごと～5週間ごとより選択
曜日	自動的に再起動する曜日を選択
時刻	自動的に再起動する時刻を設定

◆システム設定(設定内容の保存とシステムの初期化)

システム設定の初期化と設定しているメニューの内容を USB メモリーへ保存します。



ファームウェアバージョン	システムのファームウェアバージョンを表示
ファームウェアアップグレード	USB メモリーから最新のファームウェアに更新
Model	本機の製品名を表示
設定 エクスポート	メニュー設定の内容を USB メモリーへ保存
設定 インポート	USB メモリーからメニュー設定の内容をコピー
設定 初期化	全ての設定内容を初期化 ※全ての設定がリセットされます。
システム終了	シャットダウンの動作を開始 ※本機の電源を切る場合は、システム終了の操作を必ず行ってください。

●ファームウェアアップグレード

最新のファームウェアを入れた USB メモリーを全面パネルの USB ポートに接続してください。



ファームウェアファイルのインポート

周辺機器

USB

ND1X_3r_3.0.0.7A.fwr

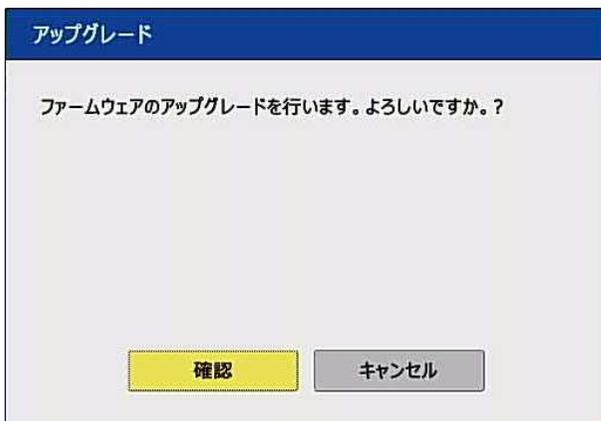
ND2X_3r_3.0.0.7A.fwr

ファイル名

ND1X_3r_3.0.0.7A.fwr

確認 キャンセル

表示されたファームウェアファイル名(fwr)を選んで「確認」を選択すると、アップグレード確認メッセージが表示されます。



アップグレード

ファームウェアのアップグレードを行います。よろしいですか。?

確認 キャンセル



アップデート

現在バージョン	3.0.0.3
新バージョン	3.0.0.7A
ダウンロード中	<div style="width: 100%;"></div>
ステータス	<div style="width: 50%;"></div>

「確認」を選択すると、ファームウェアの更新が実行されます。

ファームウェアの更新が終了すると、自動的に再起動を行います。

※ファームウェアの更新実行中は、絶対に電源を切らないでください。

※定期的なファームウェアの更新は必要ありません。

●設定エクスポート

全てのメニュー設定の内容を USB メモリーへ保存します。

※USB メモリーが正しく接続されていることを確認してください。



設定値ファイルのエクスポート

dvr.conf

` 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - = ¥

q w e r t y u i o p [] <-

a s d f g h j k l ; ' Shift z x c v b n m , . /

Space

確認 キャンセル

保存する設定値ファイルに名前を入力して「確認」を選択します。

「成功」のメッセージが表示されたら、保存終了です。

●設定インポート

USB メモリーへ保存した設定値ファイルをインポートします。



設定値ファイルのインポート

周辺機器

USB

dvr.conf

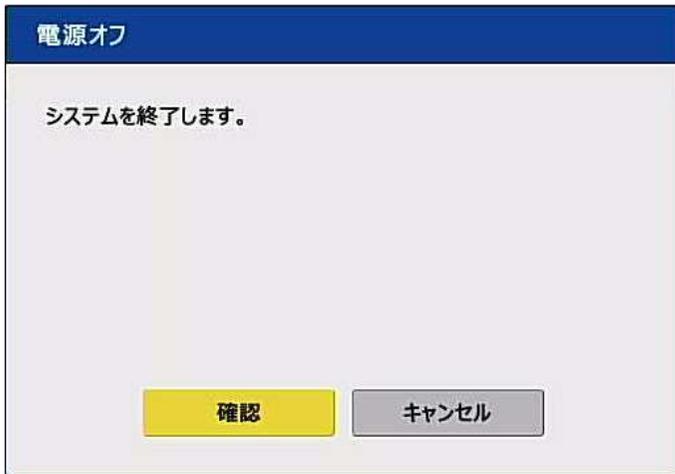
ファイル名

確認 キャンセル

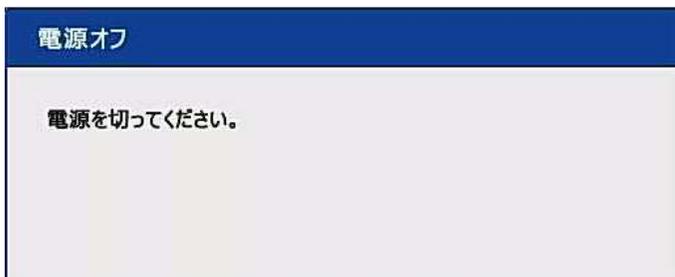
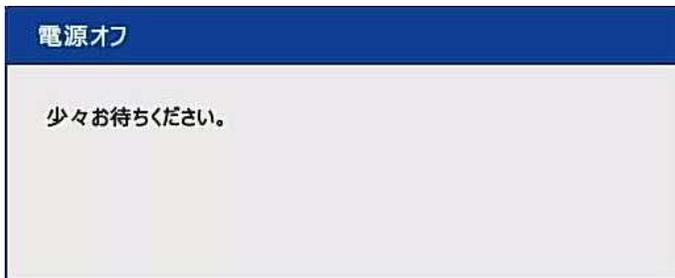
表示された設定値ファイルを選んで「確認」を選択すると、設定値がコピーされます。

●システム終了(シャットダウン)

本機の電源を切る場合は、システム終了の操作を必ず行ってください。



「確認」を選択すると、シャットダウンの動作に入ります。

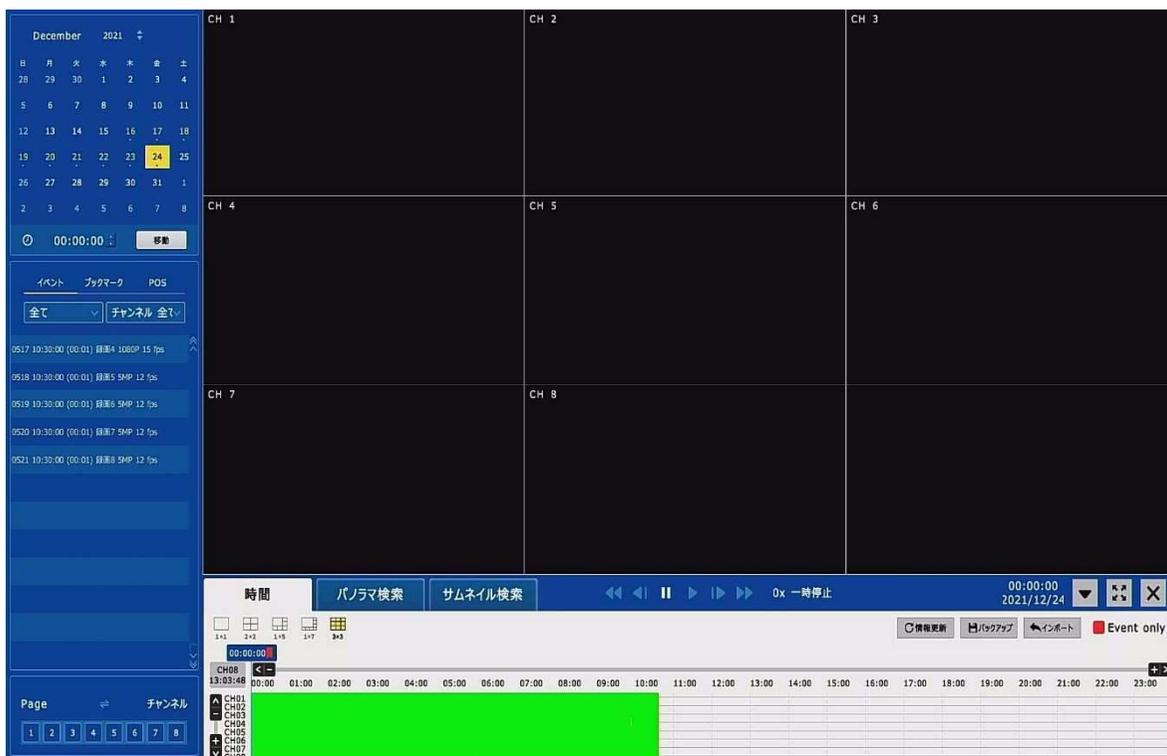


「電源を切ってください。」が表示されたら、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

※システム終了の操作をせずに電源を切った場合は、録画中のデータが消失する場合があります。
また、ハードディスクのトラブルの原因となる場合がありますので、ご注意ください。

◇検索モード◇

ポップアップメニューの「検索」を選択すると、検索再生画面が表示されます。



検索条件に応じた検索方法で、録画データを検索して再生することができます。

「時間」「パノラマ検索」「サムネイル検索」から検索方法を選択します。

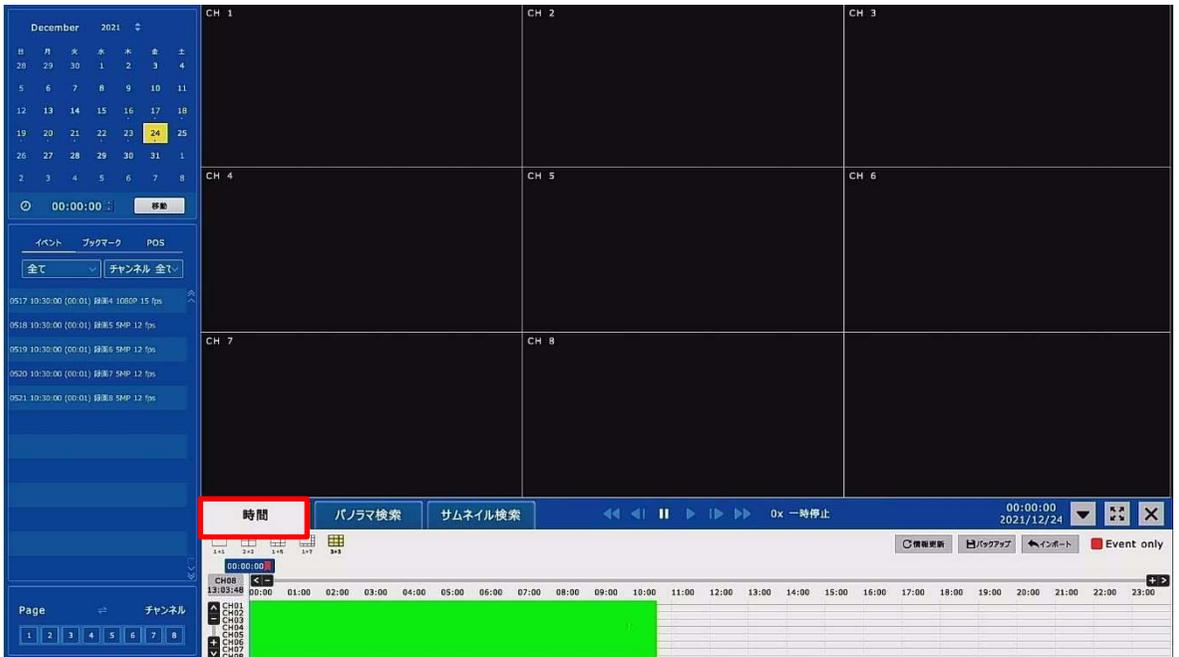
時間	カレンダーの日付・時刻による検索
パノラマ検索	特定のチャンネルのみを全チャンネルで再生
サムネイル検索	特定のチャンネルのみを設定した間隔で時間差再生

各検索方法では、更に以下の検索が可能です。

イベント	モーション検出、センサー検知などのイベントログによる検索
ブックマーク	登録したお気に入りから再生
POS	POS の処理データによる検索 ※日本国内での POS 機との連動はできません。

<時間検索>

カレンダーの日付と時刻から録画データを検索して再生します。



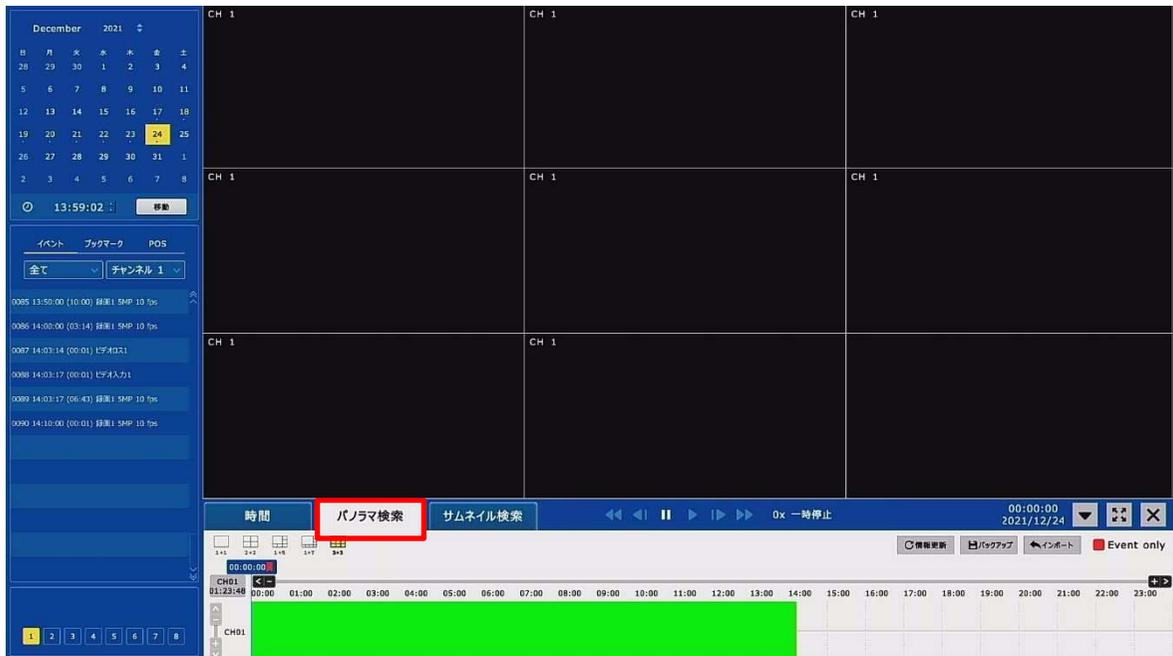
- 画面左上のカレンダーから検索する日付を選択します。
- 検索する時刻を設定して再生をします。
カレンダーの下に再生したい時刻を入力して「移動」を選択するか、画面下のタイムバーから時刻を設定してください。
マウス操作の場合は、タイムバーをダブルクリックすると、再生が開始されます。



- タイムバーの「+」「-」で、時間の表示単位を「1時間」「10分」「1分」に変更ができます。

<パノラマ検索>

特定のチャンネルのみを全ての画面で再生します。



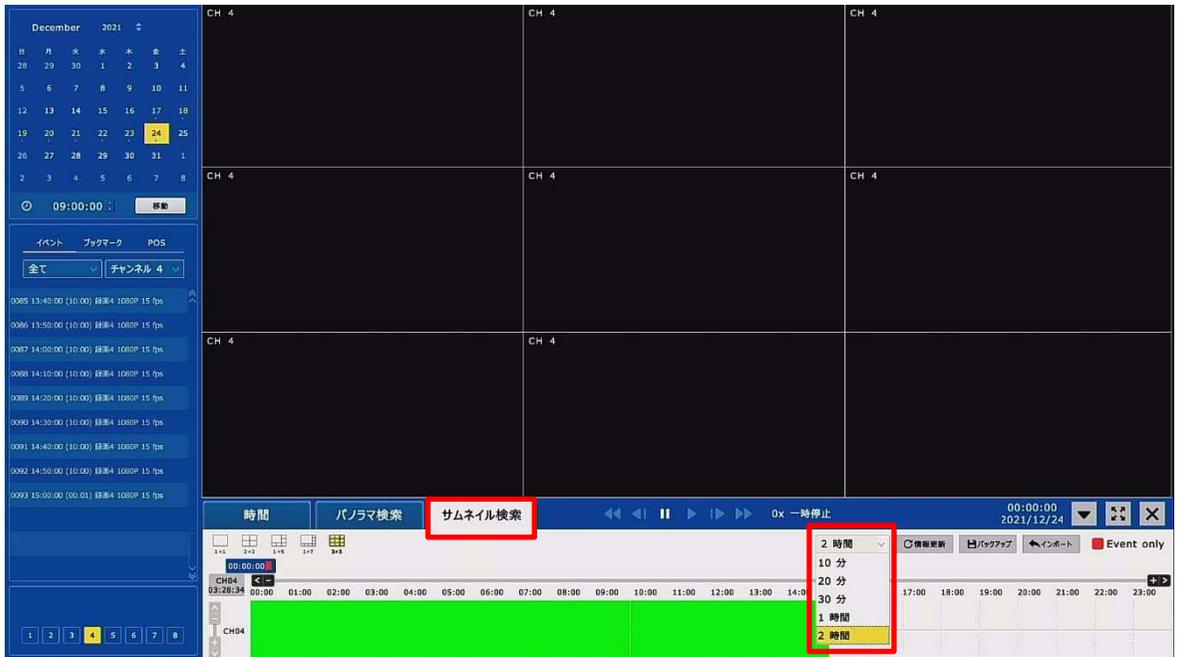
- ・画面左上のカレンダーから検索する日付を選択します。
- ・再生するチャンネルを画面左下の1~8より選択します。
- ・検索する時刻を設定して再生をします。カレンダーの下に再生したい時刻を入力して「移動」を選択するか、画面下のタイムバーから時刻を設定してください。マウス操作の場合は、タイムバーをダブルクリックすると、再生が開始されます。設定した時刻から全ての画面に同じ映像が再生されます。



- ・タイムバーの「+」「-」で、時間の表示単位を「1時間」「10分」「1分」に変更ができます。

＜サムネイル検索＞

特定のチャンネルのみを設定した間隔で時間差再生します。



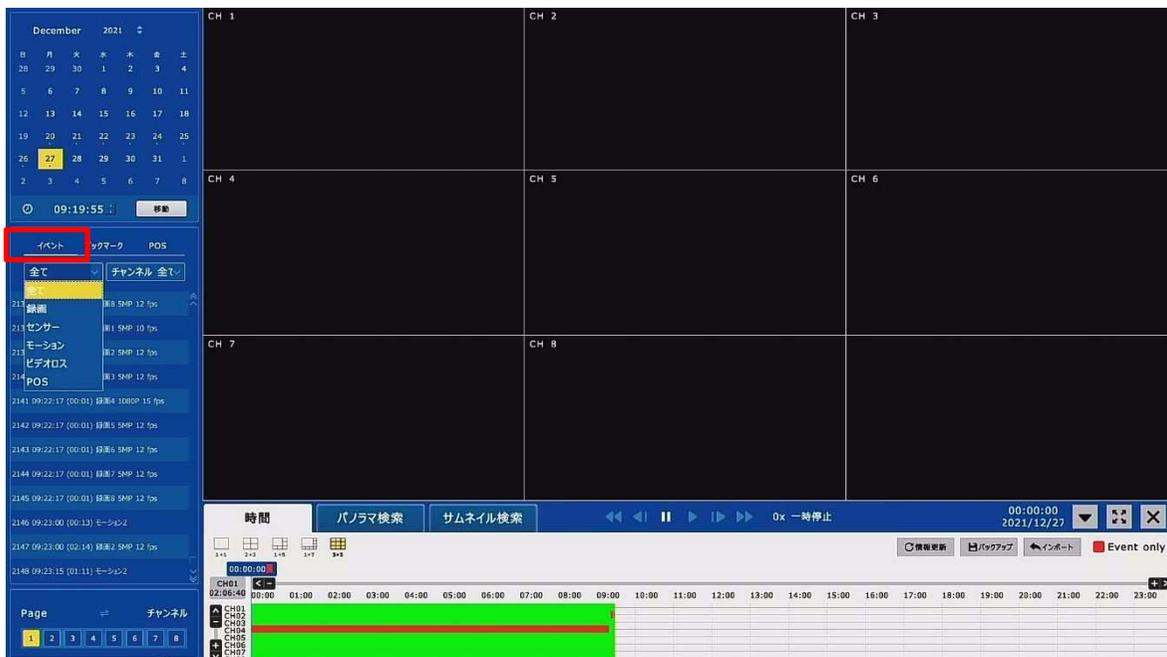
- ・画面左上のカレンダーから検索する日付を選択します。
- ・再生するチャンネルを画面左下の1～8より選択します。
- ・時間差再生の間隔を10分～2時間より選択します。
- ・検索する時刻を設定して再生をします。カレンダーの下に再生したい時刻を入力して「移動」を選択するか、画面下のタイムバーから時刻を設定してください。マウス操作の場合は、タイムバーをダブルクリックすると、再生が開始されます。



- ・タイムバーの「+」「-」で、時間の表示単位を「1時間」「10分」「1分」に変更ができます。

<イベント検索>

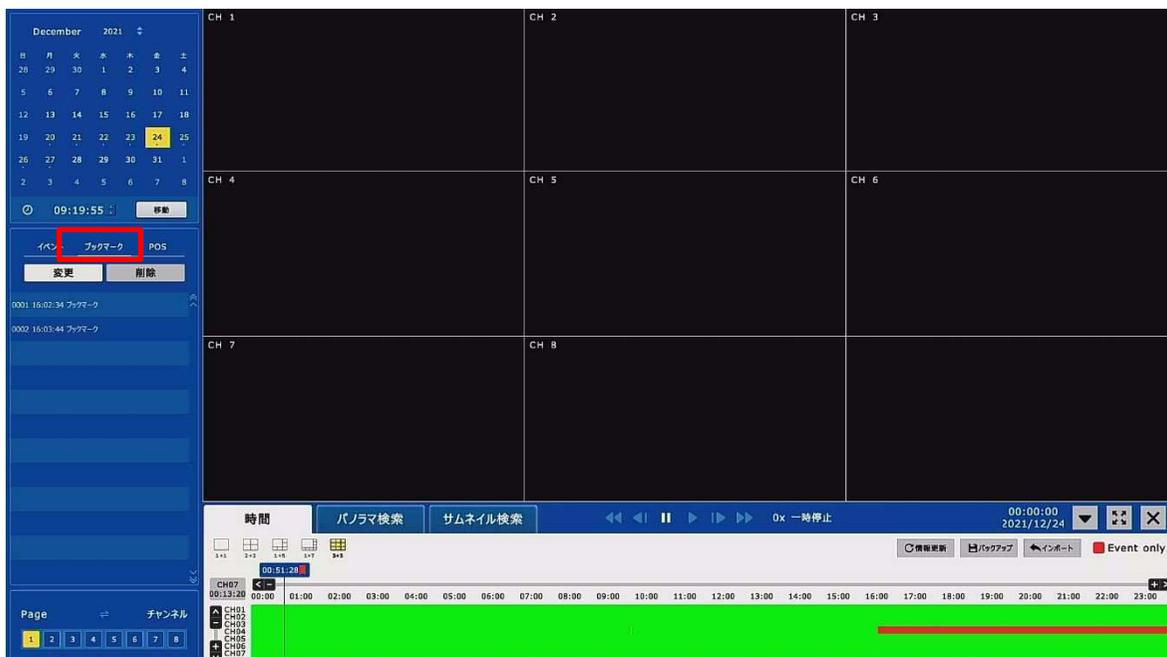
イベントログから録画データを検索して再生します。



- 画面左上のカレンダーから検索する日付を選択します。
- 画面左の「イベント」を選択すると、イベントログが表示されますので、「イベント」の種類(全て/録画(連続録画)/センサー/モーション/ビデオロス/POS)と「チャンネル」を選択します。
- 表示されたイベントログを選択すると、再生が開始されます。(マウスは、ダブルクリック操作)

<ブックマーク>

登録したお気に入りから再生をします。

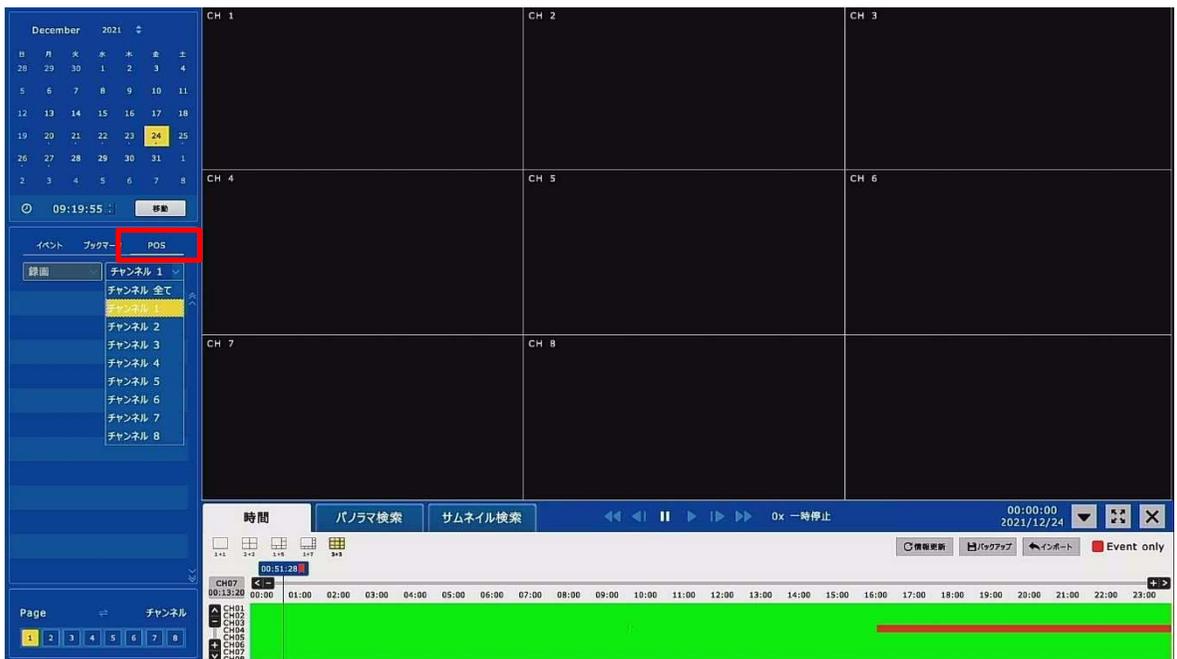


- ・画面左上のカレンダーから再生する日付を選択します。
- ・画面左の「ブックマーク」を選択すると、登録されているブックマークリストが表示されます。
- ・表示されたブックマークリストを選択すると、再生が開始されます。(マウスは、ダブルクリック操作)
- ・「変更」を選択すると、登録しているブックマークの名前を変更することができます。
- ・「削除」を選択すると、登録しているブックマークを削除することができます。

※ブックマークの登録方法は、24 ページをご確認ください。

<POS 検索>

POS の処理データから録画データを検索して再生します。



- ・画面左上のカレンダーから検索する日付を選択します。
- ・画面左の「POS」を選択すると、POS の処理データのログが表示されますので、次に「チャンネル」を選択します。
- ・表示された POS 処理データのログを選択すると、再生が開始されます。(マウスは、ダブルクリック操作)

※日本国内での POS 機との連動はできません。

<検索ウィンドウの操作説明>

The screenshot shows a search window interface with several sections highlighted by red boxes:

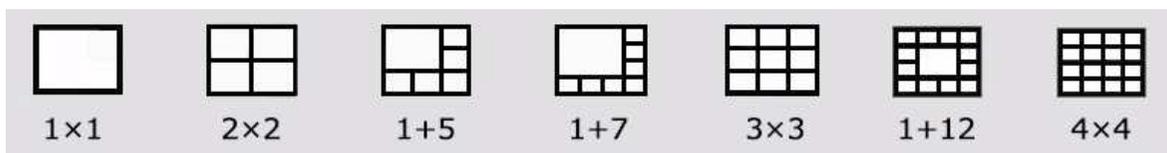
- Calendar:** A calendar for December 2021. The date 24 is highlighted in yellow.
- Playback Time:** A section with a clock icon, the time '00:00:00', and a '移動' (Move) button.
- Search Results:** A list of search results with columns for 'イベント' (Event), 'ブックマーク' (Bookmark), and 'POS'. The results are filtered to '全て' (All) and 'チャンネル 全て' (All Channels). The list includes items like '0517 10:30:00 (00:01) 録画4 1080P 15 fps'.
- Channel Selection:** A section with 'Page' and 'チャンネル' (Channel) labels, and a row of buttons numbered 1 through 8.

← カレンダーで日付を選択
録画データのある日付が黄色で表示

← 再生時刻の設定
「移動」で再生開始

← イベント検索/ブックマーク/POS 検索
の選択
・ イベントの種類選択
・ チャンネルの選択
・ リストを表示

← 各チャンネルの選択



再生画面の画面分割を選択

1x1	各チャンネルを1画面で表示
2x2	4分割表示(CH1~CH4/CH5~CH8/CH9~CH12/CH13~CH16)
1+5	1画面+5分割表示
1+7	1画面+7分割表示
3x3	9分割表示
1+12	1画面+12分割表示
4x4	16分割表示



再生の操作

	逆方向高速再生(×2/×4/×8/×16/×32/×64 倍速)
	逆方向スロー再生(×0.5/×0.25 倍速)
	一時停止/コマ送り
	正方向等倍速再生
	正方向スロー再生(×0.5/×0.25 倍速)
	正方向高速再生(×2/×4/×8/×16/×32/×64 倍速)

画面表示

	タイムバーの表示/非表示
	操作ウィンドウの表示/非表示
	再生画面の終了

オプション機能

情報更新	保存している全ての録画データを更新
バックアップ	USB メモリーに録画データを保存 (16 ページ参照)
インポート	USB メモリーに保存した録画データを取り込んで再生 (exe ファイルのみ)
Event only	タイムバーにイベント録画の履歴のみを表示

<全画面再生>

タイムバーと操作ウィンドウを非表示にすると、全画面再生になります。

各チャンネル画面左上のチャンネル名の下に、録画データの解像度とフレームレートが表示されています。

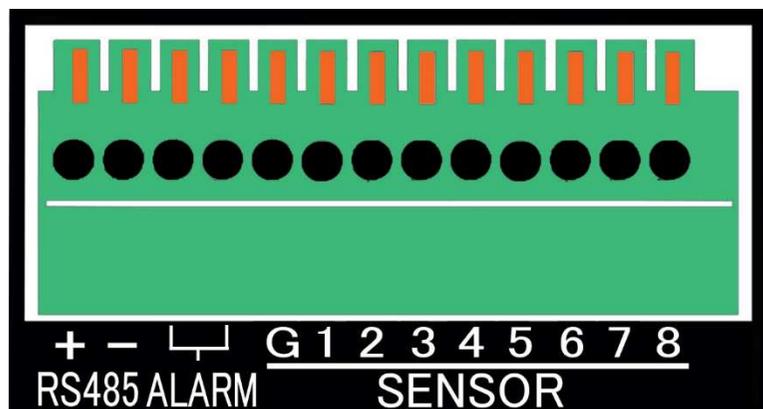


① 分割画面	再生画面の画面分割を選択
② チャンネルシーケンス	チャンネルシーケンスの ON/OFF
③ 音声	音声の出力状態を表示
④ イベントリスト	イベントリストを表示
⑤ 再生操作	逆高速再生/逆スロー再生/一時停止/スロー再生/高速再生
⑥ 操作状態	再生操作の状態を表示
⑦ 再生日時	再生している録画データの日時を表示
⑧ タイムバー	タイムバーの表示/非表示
⑨ 操作ウィンドウ	操作ウィンドウの表示/非表示
⑩ 終了	再生画面の終了
⑪ ステータスバー	ステータスバーの自動表示の ON/OFF

10.外部機器の接続

背面パネルの外部機器接続端子に接続する外部機器についての説明をします。

配線には、単線または、撚り線の電線を使用してください。電線の被覆を8~10mm程度剥いて使用します。撚り線を使用する場合は、芯線に半田を付けてください。

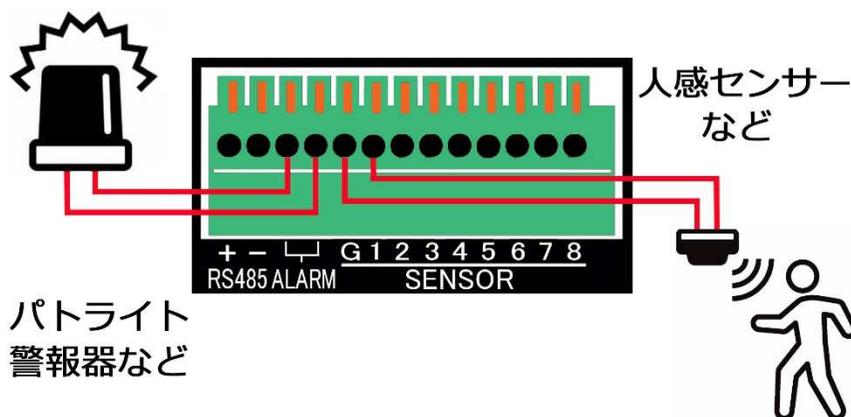


オレンジ色の部分を押しながら、穴に電線を挿入してください。

SENSOR 1~8	外部センサーを接続 仕様：入力方式 N.C または N.O
SENSOR G	SENSOR1~8 のグランド(GND)側を接続
ALARM	リレー(アラーム機器など)を接続 仕様：無電圧接点出力
RS485 +/-	外部デバイスを接続(PTZ カメラなど)

外部センサーは、SENSOR 1~8端子とG端子に接続します。SENSOR 1~8端子とG端子の間には、5Vの電圧が発生しています。外部センサーの入力方式がN.O(ノーマルオープン)の場合、SENSOR 1~8端子とG端子の電圧差が0Vになる(外部センサーの入力が閉じる)とセンサーが動作したと認識し、設定した動作(例えば録画)を開始します。

ALARM端子は電源を供給しておらず、リレーによるON/OFF機能だけを行います。センサーが反応した時に出力を停止する方式で動作します。



※外部センサーの設定については、43 ページをご確認ください。

※リレー出力(アラーム 1)の設定については、47~57 ページと 64 ページをご確認ください。

※PTZ カメラの設定については、44 ページをご確認ください。

11.録画時間の目安

◆カメラ 8 台で全て同じ設定の場合(H.265/HDD2TB)◆

メインストリームとサブストリームのフレームレートと画質設定を同じにした場合の録画時間

録画解像度	フレームレート fps	画質 高	画質 普通	画質 低
5M (2560×1920) 640×352	12	6.28	8.34	12.48
	10	7.50	9.95	14.70
	5	14.70	19.05	27.08
4M (2560×1440) 640×352	15	6.62	8.81	13.11
	10	9.91	13.19	19.37
	5	19.37	25.03	34.82
1080p (1920×1080) 640×352	30	5.08	6.75	10.08
	10	15.08	19.87	29.12
	5	29.12	36.47	49.81
720p (1280×720) 640×352	30	9.95	13.19	19.70
	10	29.12	38.28	54.50
	5	54.50	65.26	84.27
960H (960×480) CIF	30	20.95	27.73	40.28
	10	54.50	65.26	84.27
	5	84.27	94.60	98.63
D1 (720×480) CIF	30	26.16	34.31	49.81
	10	65.26	78.55	94.60
	5	94.60	98.63	98.63

単位：日

目安表の録画時間は計算上のものですので、あくまでも目安とお考えください。

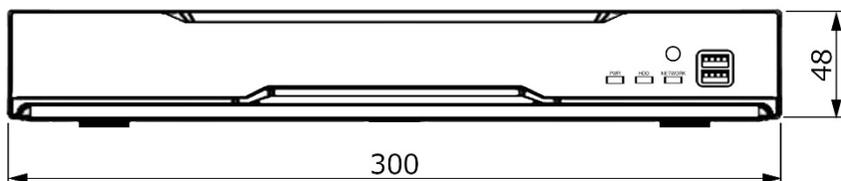
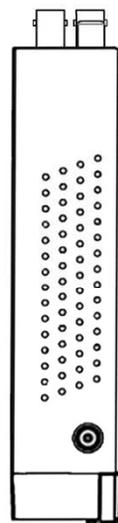
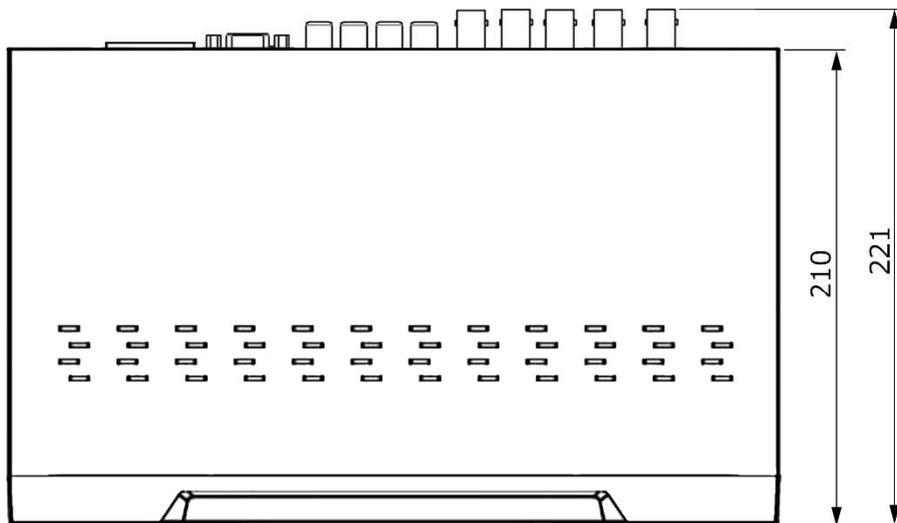
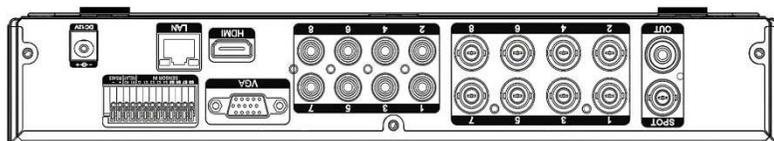
画質「高」「普通」「低」に設定した場合、VBR(可変ビットレート)となり、撮影条件に応じてビットレートが可変します。動きの多い映像や、映像の明るさ、色の多さなどの状況により、多くのビット量を割り当てる方式ですので、録画時間が極端に短くなることがあります。但し、データ量が多く必要な場面では多く、映像にほとんど変化が無い場面では少なくと、自動的にビット量を調整するため、画質を落とさずにファイルサイズを必要最低限に抑えることができます。VBRは、一般的には長時間録画の設定に適しています。

録画時間を明確に設定したい場合は、画質をCBR(固定ビットレート)に設定してください。撮影条件に関係なく、常に同じビット量を割り当てる方式のため、録画時間が明確になります。但し、撮影条件により画質が安定しない場合があります。CBRに設定した場合は、画質「高」の録画時間を目安としてください。

12.製品仕様

映像入力		8チャンネル BNC.J + IPカメラ 8チャンネル
映像出力	HDMI	最大 3840×2160
	VGA	最大 1920×1080
	BNC.J	最大 1920×1080
音 声	圧縮方式	G.711A
	入力	8チャンネル RCA.J
	出力	1チャンネル RCA.J
録 画	映像圧縮方式	H.265/H.264
	解像度	8M(8M or 1080P)/5M(5M or 720P)/4M(4M or 720P) 1080P(1080P or 720P)/960H(960H or D1)
	フレームレート	1~30fps 8M 合計 60fps 最大 15fps/5M 合計 98fps 最大 20fps 4M 合計 120fps
	画質	3段階
	モード	連続録画/スケジュール録画/モーション録画/アラーム録画
	プリレコード	1~10秒
	ポストレコード	5~60秒
画面表示	画面モード	1画面/4分割/変則6分割/変則8分割/9分割
	オートシーケンス	1~60秒
	デジタルズーム	エリア選択(mouse dragging)
再 生	再生速度	2~64倍速(高速再生)/0.25~0.5倍速(スロー再生)
	同時再生	最大8チャンネル
バックアップ	ファイルフォーマット	AVI/exe
	メディアインターフェイス	USB2.0(フラッシュメモリー)
表示言語		23ヶ国語対応
ネットワーク	プロトコル	TCP/DHCP/DDNS/NTP/SMTP/FTP/DNS/UPNP/PPPoE/P2P
	専用アプリケーション	CMS/Mr.PATROL
	ストリーミング	5M/4M/1080p/720p/960H/D1
内蔵ハードディスク		SATA 2TB×1(最大10TB)
時計精度		月差±60秒以内(NTP対応)
電源		DC12V±1V(センタープラス)
消費電力		約15W(最大約24W)
使用動作温湿度範囲		0~40℃/20~80%
本体寸法		300(W)×48(H)×221(D)mm
重量		約1600g
付属品		ACアダプター/HDMIケーブル/リモコン/マウス/遠隔監視用ソフト

13.寸法図



単位 : mm

14.トラブルシューティング

問 題	考えられる対処方法
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ・電源アダプターが正しく接続されていることを確認してください。 ・電源アダプターの故障が考えられます。
カメラの映像が映らない	<ul style="list-style-type: none"> ・カメラが正しく接続されているか確認してください。 ・カメラの配線に損傷がないか確認してください。 ・カメラの電源が入っているか確認してください。
録画ができない	<ul style="list-style-type: none"> ・「録画」の設定を確認してください。(30～37 ページ) ・ハードディスクの録画データがいっぱいになっていませんか?(66 ページ) ・電源を入れ直してハードディスクの初期化をしてください。(66 ページ)
スケジュール録画が動作しない	<ul style="list-style-type: none"> ・時刻は正確に設定されていますか?(26 ページ) ・「スケジュール設定」の見直しをしてください。(33 ページ)
モーション録画が動作しない	<ul style="list-style-type: none"> ・「モーション検出」設定を確認してください。(40 ページ)
上書き録画ができない	<ul style="list-style-type: none"> ・「上書き録画設定」を確認してください。(66 ページ)
再生ができない	<ul style="list-style-type: none"> ・録画データはありますか? ・電源を入れ直してください。
画像がぼやける	<ul style="list-style-type: none"> ・焦点調整などのカメラの状態を確認してください。
時計が正確でない	<ul style="list-style-type: none"> ・電源を切ってから長期間経過していませんか? ・タイムゾーンの設定を確認してください。(63 ページ)

※解決しない場合は、電源を切り、しばらくしてから電源を再投入して、再度症状を確認してください。

全ての設定を工場出荷時に初期化して、再度症状を確認してください。(70 ページを参照)
問題が解消できない場合は、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

15.修理について

- ・不具合の原因が、一時的な誤作動や設定によるもので、物理的な異常が無い場合があります。修理のご依頼の前に、電源の再起動、設定の初期化、ハードディスクのフォーマットをお試しください。
- ・修理をご依頼になる場合は、事前に必要な録画データのバックアップや設定のエクスポートを行ってください。点検や修理において、データの初期化が必要になり、データを消失してしまう場合があります。録画データの復元やコピーはできませんのでご了承ください。
- ・現場への出張修理は行っておりません。保証期間内外を問わず、修理対応は SEND BACK とさせていただきます。
- ・破損などの状態により、修理ができない場合があります。
- ・部品保有期間切れのため、修理ができない場合があります。
- ・修理のご依頼につきましては、ご購入頂きました販売店へご相談ください。

免責事項

- 本製品は、防犯を保証する機器ではありません。製品の動作の正常・異常に関わらず、犯罪や事故が発生した場合の損害について、当社は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 製品の設置(取り付け、取り外し)などによって生じた建物などへの損傷や、その他の損傷について、当社は一切の責任を負いません。
- 火災・水害・地震・落雷などの天災地変及び公害・塩害・ガス害・異常電圧・指定外の使用電源などによる損傷について、当社は一切の責任を負いません。
- 製品の使用または、使用不能から生じる付随的な損害(利益の損失・事業の中断・記録内容の消失など)に関して、当社は一切の責任を負いません。

販売元



東進電機工業株式会社

〒389-0505 長野県東御市和 1106-4

TEL:0268(75)7708 FAX:0268(75)8226

2022年4月作成